

官

報

號外

明治二十六年二月十四日 火曜日

内閣官報局

○ 第四回 帝國議會衆議院議事速記錄第二十二號

明治二十六年二月十三日(月曜日)午後一時十五分開議

議事日程 第三十二號 明治二十六年二月十三日

午後一時開議

第一 取引所法案(政府提出)

第二 大垣兵次君ヨリ西山忠澄君ノ資格ニ對シ異議ノ申立アルニ付其審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第三 出版條例改正案

第四 版權法案

第五 輸入棉花關稅免除法律案

第六 木曾濱利根信濃四大川ノ治水ニ關スル建議案

第七 航路擴張建議案

第八 我判所構成法改正ノ法律案

第九 明治二十三年法律第八十四號改正案

第十 踵戒令廢止建議案(長谷場純孝君外四名提出)

第十一 日本銀行ニ關スル建議案(中村彌六君提出)

○議長(星亨君) 諸君、是ヨリ開會致シマス

(水野書記官長朗讀)

政府ヨリ鐵道比較線路決定ニ關スル法律案、鐵道敷設法中改正法律案ヲ提出セラレタリ

右二法案ハ緊急ノ事件ニ付議院法第二十七條但書及第二十八條但書ニ依リ讀會ノ順序ヲ省略シ且ツ委員ノ審査ヲ經ス議定相成度此段及要求候也

明治二十六年二月 內閣總理大臣伯爵伊藤博文  
衆議院議長星亨殿

貴族院ニ於テ酒精營業稅法案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒アリタリ

貴族院ヨリ徵兵令猶豫年限改正法案ヲ提出セラレタリ

加藤政之助君ヨリ日露貿易ニ關スル件ニ付政府へ質問書ヲ提出セラレタリ

質問趣意書 蘭國政府ハ其首府ヨリ浦潮斯德港ニ達スルノ鐵道敷設ヲ計畫シ數年ヲ出テスシテ貫通ノ功ヲ奏セントス而シテ西伯利亞ノ内地耕耘ニ適スルノ沃

土、產物ニ乏シカラサレハ浦潮ハ前途東洋ノ一大貿易市場タル期シテ俟ツヘシ果シテ然ラハ我カ政府ハ本邦將來ノ國利ヲ思ヒ此際大ニ浦潮港ニ向ヘ通商貿易ヲ盛ニスルノ計ヲ爲サル可カラス然ルニ本員等カ同地ヨリ得タル所ノ近報ニ據レハコルサコフ在留日本領事ハ却テ本邦前途ノ利益ヲ傷フノ舉動アルヲ見ル是レ本員等ノ怪訝ニ堪ヘサル所ナリ左ニ其條項ヲ掲ケテ敢テ政府ニ質問ス

露國政府ハ一千八百八十五年露國沿海、洲海岸漁業並ニ昆布採收規則ヲ發布シ魚「ブード」ニ付金貨五哥昆布「ブード」紙幣五哥ヲ納ムル

ノ外國人等ハ漁業採藻ノ業ヲ營ミ之ヲ海外ニ輸出スルコトヲ得ル旨ヲ規定シ今猶此法ヲ實行シ居レリ然ルニ該地在留久世領事ハ去二十四年ヲ以テ魯領をりがヨリにこらいしくニ至ルノ沿海ニ於テ鮭一千五百噸ヲ限り向フ五箇年間或ル日本人ニ限り本則ヨリ二割五分増ノ稅ヲ以テ漁業ヲ營ムノ特許アランコトヲ申込昨二十五年ヲ以テ浦潮縣令うんてるべるげるト特約ヲ結ヒ自今コルサコフ在留久世領事ノ手ヲ經由スルニ非サレハ漁業ヲ爲ス能ハサルノ制ヲ設ケント試ミツ、アリト之力爲メ本邦人西田季一郎氏ハ昨春浦潮港ニ赴キ漁業願ヲ浦潮官廳ニ爲スニ當リ此特約ニ妨ケラレ一千八百八十五年ノ規則ニ依リ漁業ヲ爲スコトヲ得ス止ムコトナクシテ同港ヨリ數十英里ヲ隔タルす一ちやんニ赴キ露國林務官ぱりちゑすちニ請フテ同則ニ依リ「ブード」金貨五哥ノ稅ヲ拂フテ漁業ノ許可ヲ得鮭四百石ヲ獲テ函館ニ歸港セリト云フ久世領事カ右ノ如ク特ニ二割五分ノ增稅ヲ約シ千五百噸ヲ限リ或ル日本人ヲシテ此業ヲ營マシメントセルハ本邦出稼ノ一般漁業家ニ向フテ大不利益ヲ與フルノミナラズ日露貿易上ノ前途大害ヲ爲スモノナリト信ス領事カ斯ル處置ヲ行フタルノ理由如何

右議院法四十八條ニ依リ質問ス當局大臣ハ自ラ本院ニ出テ、速ニ答辯アランコトヲ希望ス

右提出者 加藤政之助  
贊成者 島田三郎  
外二十九名

○議長(星亨君) 是ヨリ會議ニ取扱リマス、諸君ニ御諮リ申スノハ山田武甫

佐藤昌藏君佐々木善右衛門君小坂善之助君青山朗君井上角五郎君ヨリ總豫算修正ヲ整理スルノ緊急動議ヲ、安部井磐根君村松龜一郎君ヨリ明治二十六年度歲計豫算案ヲ再ヒ豫算委員ニ付託スルノ緊急動議ヲ提出セラレタリ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

過日散會後ニ於テ議長ト部長ト相談ヲ致シマシテ、過日賜ツタル詔ニ對シテ奉答致ス方ガ宣カラウト云フコトデゴザリマスガ、溝場ノ諸君ニ御問ヒ致シテ果シテ奉答ガ宣シト云フコトナラバ其手續ニ致シマス、如何致シマセウ（異議ナシ異議ナシノ聲起ル）

○議長（星亨君）然ラバ奉答致スト云フコトハ極リマシタ、而シテ尙ホ過日ノ議長ト部長ノ會合ニ於テハ、議長ニ於テ其奉答文ヲ起稿シテ貰ヒタイト云フコトデ、既ニ起稿致シマシタガ、諸君ニ於テ御議論ガナケレバ、茲ニ議長ノ起草致シタル奉答文ヲ朗讀致シテ諸君ノ参考ニ供シマセウ

○議長（星亨君）然ラバ奉答文ヲ朗讀致シマスガ、例ニ依リマシテ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

（議聽セキノ聲起ル）

○議長（星亨君）然ラバ奉答文ヲ朗讀致シマスガ、例ニ依リマシテ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

（議場起立）

恭シク惟ニ  
陛下聖德天覆地載茲ニ優渥ナル 聖詔ヲ賜ヘリ臣等恐懼ノ至ニ堪ヘス臣等謹シテ 聖旨ヲ奉體シ和衷協同益心力ヲ盡シ以テ大業補翼ノ任ヲ完クシ  
陛下ノ隆恩ニ奉對セントス衆議院議長臣星亨誠恐誠惶謹シテ奏ス

尚ホ一應朗讀致シマス

恭シク惟ニ  
陛下聖德天覆地載茲ニ優渥ナル 聖詔ヲ賜ヘリ臣等恐懼ノ至ニ堪ヘス臣等謹シテ 聖旨ヲ奉體シ和衷協同益心力ヲ盡シ以テ大業補翼ノ任ヲ完クシ  
陛下ノ隆恩ニ奉對セントス衆議院議長臣星亨誠恐誠惶謹シテ奏ス

（異議ナシ異議ナシノ聲起ル）

○議長（星亨君）然ラバ左様致シマス

○島田三郎君（八番）議長

○議長（星亨君）何デス

○島田三郎君（八番）緊急動議

（島田三郎君演壇ニ登ル）

○島田三郎君（八番）本員ノ茲ニ緊急動議トシテ提出致シマスノハ一ノ決議案ヲ出シタイノデゴザリマス、其決議案ノ趣意ヲ幸ニ諸君ノ御同意ヲ得テ緊急動議ガ成立チマスレバ述ベマス心得デゴザリマスガ、本文丈ハ唯今讀ミマセウ、斯ノ如キ決議案ヲ緊急動議トシテ提出シタイガタメニ、之ヲ緊急動議トシテ議スルコトニ御同意ヲ得タイト云フ第一ノ動議デゴザリマス

決議案

本月十日ノ詔勅ヲ遵行スルニ付テハ政府ノ意向ヲ確ムルカタメニ特別委員九名ヲ選舉スル事

此事ノ趣意ヲ述ベマスニハ先ヅ此緊急動議ガ成立タナケレバナラズ譯デゴザリマスシ、政府案ガ議事日程ニ登クテ居リマスカラ、政府ノ同意ヲ請ハヌケレバ本議ニ掛ル譯ニハナリマセヌカラ、先ヅ以テ緊急動議トシテ議スルコトニ御同意アラムコトヲ諸君ニ請ヒマス譯デゴザリマス

（賛成セキノ聲起ル）

（今一度朗讀ヲ願ヒマスト呼ブ者アリ）  
○島田三郎君（八番）緊急動議トシテ議シタイ決議案ガゴザリマス、其決議案ノ趣意ハ此緊急動議トシテ成立チマスレバ述ベル積リデゴザリマスガ、其大意ヲ言ヒマスト唯今 詔勅ヲ奉體スルニ附イテ、……

○議長（星亨君）朗讀ヲ  
（島田三郎君朗讀）

本月十日ノ詔勅ヲ遵行スルニ付テハ政府ノ意向ヲ確ムルカタメニ特別委員九名ヲ選舉スル事

○島田三郎君（八番）是ガ決議案ノ本文

○議長（星亨君）（贊成セキノ聲起ル）

○議長（星亨君）然ラハ決ヲ採リマス、即チ今島田君ガ提出サレタ緊急動議ニ附イテハ、議事日程ヲ變換致サナケレバナリマセヌカラ、議事日程ヲ變換スルニ御同意ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

（起立者多數）

○議長（星亨君）多數ト認メマス、依ツテ議事日程ハ變換セラレマシタ、島田君

○議長（星亨君）（島田三郎君演壇ニ登ル）

○島田三郎君（八番）唯今議事日程ノ變更ニナリマシテ、茲ニ緊急動議トシテ決議案ヲ提出スルノ機會ヲ得マシタカラ、其大趣意ヲ先ヅ説明致シマス、本員ノ決議案トシテ出シマシタ所ノ本文ハ今一應讀上ゲマス

（島田三郎君演壇ニ登ル）

○島田三郎君（八番）唯今議事日程ノ變更ニナリマシテ、茲ニ緊急動議トシテ決議案ヲ提出スルコトニナリマスカラ、是デスラ甚ダ恐懼ノ至ニ堪ヘヌ

（島田三郎君演壇ニ登ル）

モ考ヘナケレバナラニ一大要點、若クハ進ンデハニ一大要點、先づ其中ノ第一點ヲ舉ゲテ見マスレバ行政各般ノ整理ハ其必要ニ從ヒ徐ロニ審議熟計シテ遺算ナキヲ期シ朕カ裁定ヲ仰カシムニ此一段ヲ讀ミマスルト感泣ノ至ニ堪ヘスト本員ハ懇察致シマスノハ、抑、日本議會ト内閣トノ間ニ破綻ヲ生ジマシタノハ何ガ原因デアルカト申シマスルト、行政各部ニ不整理ナ所ガアルニ就イテ其整理ヲ要スル、國ノ進退ヲ圖リ事業ヲ舉ゲルニハ先づ其機關ヲ良クシナケレバナラヌト云フノガ、本院ニ成立ツタ所ノ意見デアッテ、第一期以來左様ニ考ヘテ居リマス、此事ヲ天聽ニ達スルニ當ツテハ、陛下ハ行政各部ノ整理ハ其必要ニ從ヒ徐ロニ審理熟計シテ遺算ナキヲ期シ朕ガ裁定ヲ仰カシムト仰セラレマシタノハ、整理スペキ事柄ガアルト云フコトハ畏クモ、陛下ガ御認メニナクテ、即チ不整理ガアルカラ其整理ヲサセナケレバナラヌト御認メニナクタスルト思ヒマス、又此下付シ下サレタル金ノ事譯デアリマス、是ニ至ツテ、陛下ノ寛仁海ノ如キ御大量ヲ以テ徐ロニ審議熟計シテ達算ナキヲ期シト仰セラレタノハ、是ハ仁天ノ如キ、陛下ノ御心デアルカラ、整理致スペキモノガアシテモ深慮熟考シテ徐ロニ爲スト云フコトハ、誠ニ陛下ノ御考ハ有難イ次第ゴザイマスガ、擅行政部立法部ト區別ヲ立テズシテ臣民ノ分トシテ考ヘタナレバ、一日モ一時モ忽ニシテハ相成ラヌコトデアラウト思ヒマス、是ガ即チ陛下ノ仁ニ感シテ其恩ニ答ヘル所ハ臣民ノ本分デアルト思ヒマス、陛下ガ徐ロニト仰セラレタト云フテ、其御言葉ニあまヘテ苟モ一日モ曠シクシテ居ツテハ、恩恵ニ背クト斯様ニ考ヘマス、第二ニ陛下ノ御手許金ヲ國事ニ御使用ニナルト云フコトニ至ツテハ、益々恐縮ノ至ニ堪ヘヌト思ヒマス、御言葉ニ朕茲ニ内廷ノ費ヲ省キ六年ノ間毎歲三十萬圓ヲ下付シト、讀ンデ茲ニ至レバ日本臣民タル者ハ實ニ言葉ノ出ル所ヲ知ラズ、身ノ置ク所ヲ知ラヌ恐懼ノ至ニ堪ヘヌト思ヒマス、元來國事ニ就イテ行政部立法部ノ相和セザル所以ハ何デアルカト云フト、軍防ニ供スベキ所ノ金ガナイガタメニ、軍艦ノ事ヲ見合ハセルト云フコトニハラズシテ、丁度陛下ノ明察ニナクテ茲ニ御明言ニナク行政部ノ整理ナラザルガタメニ、止ムヲ得ズ姑ク此費用ヲ支出スルコトヲ躊躇スルト云フノガ議會ノ趣意デアル、圖ラズモ斯ノ如キコトヲ御答トス様ナル寛仁ナル御言葉ヲ下サレタルニ就イテハ、議會竝ニ内閣ハ如何ニト内閣ト相和セザルハ臣民間ノ職ヲ守ル區別カラ生ジタノデアリマス、前ニモトモ斯ノ如キ事柄カラシテ第一ニ御思慮ヲ煩ハシ奉リ、第一ニ内廷ノ御費用ヲ此中ニ投ゼラル、ニ至ツテハ、如何ニシテ此大恩此大仁ニ報ヒ奉ルカト云ヘバ、速ニ整理ノ方向ヲ定メ、斯ノ如キ恩惠ノ費用ヲ少シモ無駄ニシナイヤウニスルト云フコトハ、臣民トシテ陛下ニ報ヒ奉ル分ト思ヒマス、前ニモトモ斯ノ道ニ由リ以テ朕カ大事ヲ輔翼シ有終ノ美ヲ成サムコトヲ望ム和協ノ道ニ認メテ第三ニ進ンデ考ヘレバ

○議長(星亨君)六十八番  
(安部井磐根君演壇ニ登ル)  
○安部井磐根君(六十八番)本員ハ唯今島田君ノ述ベラレマシタ緊急動議ニ反對スル者デアリマス、反對ノ趣旨ヲ簡單ニ述ベマス、島田君ノ述ベラレマシタ所ハ偏ニ聖意ヲ奉體シ謹嚴慎密ニ調査モシナケレバナラヌ、ソレニ就テ内閣大臣ノ意向ヲ確定メナケレバナラヌト云フ御趣旨ノ様ニ拜聴シマシタ、併シ其趣旨ノ存スル所ガ了解シ兼ネマシタガ、内閣員ノ意向ノ如何ニ依テハ聖意ヲ奉體スルコトニ躊躇スルト云フ、趣旨ニ當ルヤウニ承リマシタ、本員ハ然ラズ、勅意トアリマスレバ一意專心奉體スベキモノト確信シテ居マス、ソレデ特ニ今日ハ緊急動議ヲ起シマシテ、二十六年度歲計豫算案ヲ以テ再び豫算委員ノ手ニ付シマシテ、更ニ之ガ調査ヲ爲サンメント云フ意見ヲ持テ居リマス、此場合ニ至リマシテハ何ウシテモサウ無ケレバナルマニカト心得マス、サウンシテ島田君ノ言ハル、如ク政府ニ照會スルコトガアルナラバ、豫算委員ニシテ照會セラレザルノ理由ハ曾テアリマセス、今日ニ至リマシテハ申スマデモアリマセヌガ、遺ス所ノ日數ハ幾日アルト云ヘバ今日ヲ加ヘテ僅ニ十二日デアリマス、此十二日ノ中ニ豫算ヲ議了確定シマシテ貴族院ニ回付スルニアラザレバ此豫算ハ成立タヌト云フ場合デアリマス、斯ル優渥ナル聖旨ヲ蒙リマシテ、本年ノ議會ニ豫算ガ成立タヌト云フコトニ至ツテハ如何ニ不本意ノ譯デアリマセウ、サア其感ヲ持チマスレバ今日ハ日モ足ラ置ハ必ズ九名ノ委員ナドヲ設ケズニ直ニ豫算委員ニ再付スルト云フ議ヲ取ダルノ思ヲナスコトデアリマス、旁以テ聖意ヲ誠意奉承敬畏措カザルノ處テ居リマス、是ガ即チ反對ノ趣意デアリマス、宜シク……

○議長(星亨君)八十四番  
(大岡育造君演壇ニ登ル)  
○大岡育造君(八十四番)唯今島田君カラ緊急動議ガ出マシテ、九人ノ委員ヲ選ンデ内閣ノ意向ヲ定メタル後ニ本院ハ爲ス所アントスルト云フコトデゴザイマス、デ本員ハ之ニ反對ヲ表シマスルノデ、提出者モ云ハレマシタルテ如ク今回勅詔ヲ賜リマシタルコトハ、實ニ我々が恐懼ノ至ニ堪ヘナイ次

第デアリマス、獨リ我ミナラズ政府併セテ恐懼ノ至ニ堪ヘヌ、憲法ヲ施カレテ立憲ノ政體ヲ行ハル、ニ於テ、政府ト議會トガ此日本ノ料理ヲスルコト能ハズシテ、恐レ多クモ陛下ノ詔ヲ煩ハサネバナラムト云フニ至リマシタ次第ハ、如何ニシテモ議會ハ議會丈ノ役ヲ爲シ得ナカツタ、政府ハ政府丈ノ役ヲ爲シ得ナカツタ至フモノハ眞ニ痛嘆シナケレバナラヌコトデアルノデアル、今ヤ大詔一タビ下リマシタル今日トナリマシテハ、謹デ聖旨ヲ奉體シテ我ヒノ至ラザル所ヲバ、此御光リニ依シテ成シ遂ゲナケレバナラヌコトデアル、此時ニ當ラテ私モ考ヘル所ヲ言ヘバ、隨分言フコトハゴザイマスルケレドモ、言葉ガ誤チマシテ——過ギマシテ、遂ニ詔ヲ輕々ニ見タルコトガアリマシテハ恐レ多クゴザイマスカラ、成ルベク謹デ進ムコトヲ見合セマスルガ、此處ニ憲法ノ意ハ島田君が先刻辯ゼラレマシタルガ如クニ朕ハ特ニ閣臣ニ命シ行政各般ノ整理ハ其必要ニ從ヒ徐ロニ審議熟計シテ遺算ナキヲ期シ朕カ裁定ヲ仰カシム

天皇陛下ノ御保證ガアッテ成シ遂ゲシムルトノコトデアル、我ニハ此上ト、此意ニ依リマスレバ明ニ今ノ行政各般ノ整理ヲ天皇陛下ガ御命ジニナッテ、天皇陛下ノ御保證ガアッテ成シ遂ゲシムルトノコトデアル、我ニハ此上ニ或ハ遲カラン、或ハ早カランコトヲバ論議スルト云フコトハ、少シク謹ムベキコトデアラウト思フノデアル、斯ノ如キ明瞭ナル、勅語ガアルガ上ニ、更ニ事物ノ真相ヲト云ヒマセウカ、事體ヲト云ヒマセウカ、冠ニ角能ク物ヲ視能物ヲ察スルニ於テ人モ信ズル人ミガ、勅諭ガ下ツタケレドモ内閣ノ意思ガ一向分ラヌカラ内閣ノ意向ヲバ突留メナケレバナラヌ、依シテ九人ノ委員ヲ選ブ、九人ノ委員ヲ選ンデ政府ノ意向ヲ聽イテ、其意向ニ就イテ我ニハ方針ヲ定メナケレバナラヌ、仕事ヲ爲サナケレバナラヌト言ハル、ニ至リマシテハ、是ハ何ヤ私ノ全ク意外ニ感ズル所デゴザイマス、何トナレバ政府ノ意向ハ何ウデアルカト云ヒマスト、既ニ朗讀デコソゴザイマシタガ、朗讀丈ニ併ナガラ其意味ガ速記トナツテ筆記トナツテカラ、明ニ間違ハズニアル所ノ此假總理大臣ノ演説ニ何ウアリマス、漸次ニ仕途ダマスル、乾度爲シマスル、議會ト政府トノ争ハ一時ニ此處デシロト云フノト、少シ時ヲ假シテ吳レト云フニ過ギナカタノデアル、其時ニアノ如ク明瞭ニ言フテ居ル意思ト、恐レ多イガ今日勅詔ノ中ノ六十七條ニ就イテノ御勅語トハ、必ズシモ考ヘナケレバ分リ難キ程意味ガ違フテ居ラヌノデアル、斯ノ如ク明瞭ナルコトニ向シテカラニ、更ニ委員ヲ設ケテ政府ト談判スルト云フコトハ何ノ必要ガアルカ、私ハソレヲ解スルコトガ出来ナインデアル、誠ニ謹直ナル安部井君が發セラレタル言葉ハ能ク其實ヲ穿ツテ居リマスガ、政府ガ若モ此勅詔ニ從フコトガ緩慢デアツタナラバ、即チ議會モ尙ホ緩慢デアル、政府ガ又勅詔ヲ奉ズルニ於テ甚ダ度ヲ越シタ場合ニ於テ、矢張ソレニ添フテ議會モ尙ホ其過ヲ履ムカ、決シテ左様ナ譯デハナイ苦デアル、島田君——、此提出者ト雖モ左様ナコトヲナサル、積リハナイノデアル、然ラバ何ノ必要ガアッテ斯ノ如キコトヲナサル、ノデアルカ、抑ヒ勅詔ノ所謂結文ニ於テ朕ハ閣臣ト議會トニ倚リ立憲ノ機關トシ其各權域ヲ慎ミ和協ノ道ニ由リ以テ朕カ大事ヲ袖翼シ有終ノ美ヲ成サムコトヲ望ム

各權域ヲ慎ムト云フコトガ誠ニ今日ハ必要ナ時デアル、討論ノ弊議事ノ弊ト云フモノハ勢ガ常ニ逆ツテ已レノ權域ヲ越エルモノデアル、今日迄ノ議會ヲ見レバ此感ガアル、今日此勅詔ガ降ツク上ハ特ニ已レノ權域ヲ慎ムト云フ

コトハシナケレバナラヌ、然ルニ他ヲ挑ンデ此カラ端ヲ開クコトニ於テハ恐ルベシ慎マザルベカラズト云ツテ誠ニ意外ナ不敬ヲ致スコトガアラウト思ヒマス、斯ノ如ク考フレバ九人ノ委員ヲ置クコトガ何ノ必要ガアルカ分ラヌ、豫算ヲ再査定スルニハ私共ノ考デハマサカ安部井君ガ言ハレタ如ク致ストスルトキニハ、豫算委員ガ調査スル時ニ虚心平氣デ調ベレバ出來ルデアラウ、又特ニ九人ガ自ラ調べルト云ヘバ分ル、其序ニ調査スル上カラノ自治心ト云フモハ甚ダ危イ、微弱デアルカ否ヤト云フコトハ今日分テ居ル、議會ガ解スル所ニ依シテ此勅詔ヲ解シ、其趣意ニ依シテ議事ノ進行ヲシタラ宜カラウ、豫算ヲ修正シタラ宜カラウ、僅カ十幾日ノ日數デアルニ、政府ト談判シテ緒チカラ緒チヲ探リ探シテシタナラバ到底豫算ノ結了ハ出來ヌ、假令ドノ様ニシテモ豫算ヲ結了スルコトガ出来ヌケレバ、我ニガ此勅詔ヲ奉體スルコトガ出来ナインデアル、此九人ガ餘程能ク勵イテモ甚ダ不十分デアル結果ヲ生ズルト思ヒマス、本員ハ攻撃スルデハナイガ、其結了ヲスルコトガ出来ヌ、其結果ガナイト云フコトヲ信ジマス

〔田中正造君演壇ニ登ル〕

○田中正造君(百四番) 私ハ別段喋々ノ演説ヲ致ス譯デハゴザイマセヌ、唯謹シテ島田君ノ提出セラレタル所ノ緊急動議ヲ賛成スル者デゴザイマス、テ贊成致ス所ノ理由モ私丈ニ述べマスレバ、隨分要點ヲ述べマシテモ種々ゴザイマスガ、此ノ如キ論題ニ當ツテハ容易ニ我ニ如キ細カナル思想ヲ持ツテ居ラヌ者ガ容易ニ議論ヲ致シマスト、(笑聲起ル) 或ハ唯今大岡君ノ演説ニ類シタモノガ出来ルダラウト存ジマスカラ、唯謹シテ島田君ノ提出サレタル所ヲ贊成致スノミデゴザイマス、唯此大岡君及安部井君ガ豫算議定ニナラヌダラウト云フ——、議シ了ハラヌダラウト云フコトノ御言葉ガゴザイマスカラ、之ヲ簡略ニ御駿シ申シテ置ク丈ニシマス、今般ノ紛争ト云フモノハ豫算ノ事ヨリ起ツテ居ル、ケレドモ唯豫算ト云フモノニバカリ御注目ガアルト云フコトハ如何ニモ眼力ノ及ブ所ガ御猶イ様ニ思ハレルノデアル、要スラニ今時ニ當ツテ紛争日ヲ曠シクスルト云フコトハ、今日ニ始マラズシテ遠キ因縁ニアルコトデアルト云フコトヲ考ヘナケレバ、政府ト和衷協同ノ實ガ舉ガラヌノデアル、唯忠愛ナル穩カナル人民デアルト申シテモ、豫算ヲ擧ゲルニハ、和衷協同ノ實ヲ擧ゲル手段ヲ取ラナケレバナラヌノデアル、今ヤ我國ノ人民ガ如何ナル人民デアルヤト云ハシ、政府ニ對シテハ勿論我天皇陛下ニ對シ奉テハ、言葉ヲ改メテ申サズトモ分シテアル所ノ、忠直ナル忠愛ナル人民デアルノデアル、唯忠愛ナル穩カナル人民デアルト申シテモ、豫算ヲ擧ゲナケレバナラニノデアル、證據ヲ擧ゲテ御目ニ掛ケレバ、地方ニ取シテ一例ヲ示シマ申サウト思フ、何ガ此ノ如ク日本人民ガ、陛下ニ對シテ忠愛デアル忠臣デアル、政府ニ對シテモ溫柔デアルト云ハシ、天下一般ノ有様ヲ見レバ分カルコトデアル、明ニ證據ヲ擧ゲテ御目ニ掛ケレバ、地方ニ取シテ一例ヲ示シマセウ、先づ地方ニハ州會即チ地方ニハ府縣會ガアル、府縣會ノ負擔スル縣廳舍建築修繕費都廳舍建築修繕費或ハ警察修繕建築費ト云フモノハ、無論地方稅カラ負擔スベキモノノデアルニ拘ラズ、是迄ノ新築ト云フモノハ多クハ地方

稅ノ半ハ寄付金ト云フモノデ出來テ居ルノデアル、租税ノ上ニ又寄付金ト云フモノヲ負擔シテ出來テアルノデアル、是ガ即チ和衷協同ト云フモノ、名ヲ付ケテ可ナリ、上下一致ト云フ文字ヲ附スルモ可ナリト思フノデアル、此時代ハいつデアル、明治二十三年前迄ハ此ノ如キ場合デアツタ、之ヲ以テ溫柔ナル人民ト云ハズシテ何ヲ以テ溫柔ノ人民ト云フカ、然ルニ二十四年以來昨年ノ總選舉以來曩ニ寄付シタ所ノ警察ヲ人民ガ打破ル此警察署ニ於テ人民ガ斬ラレタリ殺サレタリト云フノハ如何ナ譯デアル、此和衷協同ト云フモノヲ破ツタノハどちらガ破ツタノデアル、是丈從順ナル所ノ質樸ナル所ノ忠愛ナル所ノ、已レ租税ヲ出シタ上ニ寄付金ヲ以テ造ツタル所ノ縣廳郡衛警察等ノ干涉ヲ受ケテ、此怨ミヲ結シテ之ヲ毀ツ、毀テバ罪人トナル——、罪人ガ出來ルト云フコトハ誰ガシタノデアル……

○議長(星章君) 田中君、田中君ニ注意シマスガ、問題外ニ渉ラヌ様ニ……

○田中正造君(百四番) 是ガ和衷協同ヲ破ツテアルノデアルカラシテ、和衷協同ヲ謹ンテ是カラ修メルト云フニハ、斯ノ如キ惡弊モ根源ヲ絶ツテ行カナケレバノラナインデアル、ソレ故ニ引證ノタメニ述ベタノデアル、唯豫算ト云フモノ一つヲ見テ其一方ヲ論ジテ、事ガ舉テモ舉ラナイデモ宜イト云フノデハナイ、徹底シテ事ヲ舉ゲテ行カナケレバナラヌノデアル、憲法第六十七條ハ紛議ノ因トスベキモノテハナイ、紛議ノ因タルベカラザルモノヲ以テ、紛議ノ因タルシメタモノハ責孰ニ在ル、是等ノ點ニ向ッテモ既往ノ事ハ兎ニ角ニ、將來ニ向ッテハ宜シク紛擾ヲ釀サナイ様ニ打合セルト云フコトノ委員ヲ舉ゲルト云フコトハ最モ大切ナルコトデアル、其他悉ク提出者ニ於テ御述ニナシテ居ル、提出者ニ於テ精密ナルコトハ御述ガアル上ニ又蛇足ヲ加ヘルト云フト、却テ大岡君ノ演説ノ如クナルカラシテ、是ニ於テ私ハ謹ンデ唯贊成ノ意ヲ表シマス

○議長(星章君) 二百六十二番

○元田肇君(百四十一番) 一寸一言ダケ述ベヤウト思ヒマスガ……

○議長(星章君) ソレナラ宜シイ——、少シ御待チナスツテ下サイ、一寸諸君ニ御通知致シマス、是ヨリ私ハ宮中ニ出テ即チ奉答書ヲ奉ル積リデゴザイマス、依ツテ副議長ニ此席ヲ譲リマス

(議長星章君議長席ヲ退キ副議長曾禰荒助君議長席ニ著ク)

○副議長(曾禰荒助君) 本席ガ……、元田君

(元田肇君演壇ニ登ル)

○元田肇君(百四十一番) 謹ンデ諸君ニ申上ゲマス、デ既ニ先キニ大岡君其他安部君ガ縁々反対セラレタコトデアリマスカラシテ、私ハ一二言自分ノ精神ヲテ述べ、諸君ノ御賛成ヲ仰キタイト考ヘマスル、デ今日ハ天皇陛下ヨリ優渥ナル聖詔ヲ賜テ、我ミハ感泣致シテ居リマスル次第ゴザイマスルガ、此勅詔ノ中ニ「朕ハ特ニ閣臣ニ命シ行政各般ノ整理ハ其ノ必要ニ從ヒ徐ロニ審議熟計シテ遺算ナキヲ期シ朕カ裁定ヲ仰カシム」ト云フコトヲ宣ハセラレテアリマス、又朕ハ閣臣ト議會トニ倚リ立憲ノ機關トシ其ノ各權域ヲ慎ミ和協ノ道ニ由リ以テ朕カ大事ヲ補翼シ有終ノ美ヲ成サムコトヲ望ム」斯ウ云フ御言葉ガゴザイマス、デ此勅詔ヲ發セラル、ニ至リマシタ由來ト云フモノニ至リマシテハ、私共ハ實ニ堪ヘラレヌ程ノ感情ヲ持ツテ居ルモノデアリマスル、又之ニ就イテ申スベキコトハいつカアルデアラウト考へ

テ居ル、諸君モ御同感デアラウト思ヒマス、併ナカラ陛下ノ賜ハツタ所ノ勅詔ヲ奉シテ、今日ハ我ミハ謹慎シテカラニ、此立法ノ本分ヲ盡スト云フノガ、實ニ敬禮ヲ表シ我ミノ本分ヲ盡スノデアラウト思フノデアリマス、島田君ノ發案ハ決シテ惡イコトハゴザイマスマイ、成程臣子ノ分トシテハ陛下ガ徐ロニト仰セラレテモ、一日モ一刻モ早クスルト云フノハ臣子ノ分トシテナケリヤナラヌ譯デゴザイマスガ、物ニハ場合ガアル、昨聖詔ヲ賜ハツテ徐ロニ審議熟計ヲセシメテソレタリ改進ヲスルト云フ御言葉ノアル委員杯ヲ選舉スルト云フコトハ、果シテ是ガ謹慎シテカラニ此立法機關ト云フモノ、本分ヲ盡スト云フコトニナリマセウカ、私ハドウモ謹慎ノ點ニ於テハ、即チ島田君ハ臣子ノ分トシテカラニ一刻モ早クスルト云フノ御心ヲ安ジ奉ラネバナラヌト云フ精神ハ宜シウゴザイマスガ、謹慎ノ道ニ於テ決シテ其當ヲ得テ居ラスト私ハ斷信スルノデゴザイマス、ソレ故ニ諸君モゴザイマセウ、我ミニ於テモアリマス——、言フベキコトハ、内閣ノ人ハ果レテドウスル積リデアル、今日ハ大臣ノ如キト云フ者ハ一人モ出テ居ラヌ、多少ノ考ハ私ノ胸中ニモアリマスケレドモ、是等ハ言フベキ時ガアルノデ、昨聖詔ヲ戴イテカラニ、今日議事ヲ開クヤ否ヤ、直ニ政府ニ何ウスルカト云フコトヲ質問スル委員ヲ選舉シテ掛ルト云フコトハ、決シテ敬禮ヲ表スルノ道デアルマイト考ヘマス、ソレデ島田君ノ御志ニ於テハ私ハ贊成スル所ゴザイマスガ、其遣リ方ト云フモノハ甚ダ場合ヲ得ナイト云フコトデ、兎ニ角今日ハ斯様ノ緊急動議ハ否決ニナルノガ當然ノコトデアラウト考ヘマス、唯是丈申シテ置キマス

○副議長(曾禰荒助君) 中村君

(討論終結ト呼ブ者アリ)

○井上角五郎君(七十八番) 討論終結ノ前ニ……

○副議長(曾禰荒助君) マダゴザイマセヌ、中村君ニ遣ラセマス

(中村彌六君演壇ニ登ル)

○中村彌六君(百六十九番) 唯今段々此緊急動議ニ御反對モゴザイマシテ、殊ニ元田君ノ御演説ノ如キハ或ハ我ミ議員ガ斯ノ如キ委員ヲ舉ゲレバニ對シテ謹慎ヲ缺クガ如キ御演説モゴザイマシタ、是ハ甚シキ間違デゴザイマス、我ミハ、陛下ノ有難キ御勅詔ニ對シテ事ヲ鄭重ニシ謹慎シ、以テ此和協ノ道ニ依ツテ有難キ大御心ニ答ヘ奉ランガタメノ心ヲ以テ此委員ヲ舉グルノデゴザリマス、元ト十五日ノ此勅詔ト申シマスルモノハ申スマデモゴザリマセズ、是ハ唯今ノ内閣員及帝國議會ニ下シ賜ハツタノデゴザリマス、凡ソ和衷協同ノ實ヲ舉ゲルト言ロマシテモ、一方デハ出來ナイコトデゴザリマス、故ニ何カラ委員デモ舉ゲマスルト政府ニ對シテ責問スルガ如キ御思召デアルガ、是ハ違ツタ話デ、即チ今日等ハ私ノシテ望マシメタナラバ、此勅詔ニ對シテ内閣大臣ハ何事ハ設置キマシテ此處ニ出テ、設置クモ斯ノ如キマスノ如キ考ダト云フテ出テ、是ニ至ツテ和協ノ道ニ依ツテ、此大詔ニ答ヘ奉ルダラウト窮ニ思フタノデゴザリマス、今日迄ノ此、今日此委員ヲ出シマスルト云ヒマスルコトハ、即チ矢張ソレデ政府ハ、或ハ——皇リ知ルコト

も出來マセヌケレドモ、或ハ此豫算ヲ撤回シテ初期ニ於ケルガ如クニシテ、變ヘヤウトスル考ガアルカモ知ラナイ、ソンナ様ナ場合ガ例ヘバ假定デゴザリマス、サウ云フ場合ガアレバ、今豫算委員ニ直ニ交付スルト云フコトモナシ、總テ責問スルト云フ様ナコトデナクテ、例ヘバ軍艦費ノ如キニ於キマシテモ、我々衆議院ニ於キマシテハ更ニ此費用ヲ出サムト云フノデハナイ、我ノ意思デアル、行政海軍部内ノ積弊斯ノ如ク又藩閥餘毒ノ存スル彼ガ如キ所ニ於テハ、未ダ其整理ガ就カナイ中ハ何分出スコイガ出來ナイト云フコトデアッタナラバ、矢張是等ノ點ニ於キマシテモ軍艦ヲ控ヘタイト云フコトハ皆議院ノ意思デアル、左ラバ政府ト云フモノハ是等ニ對シテモ議院ノ意思ノアル所ニ向テ、政府ハ斯ノ如ク思フス様ニ思フト云フ所ノ意思ヲ確メル、所謂九名ノ委員ヲ舉ゲマスト云フコトデゴザリマス、如何シタラ和衷ノ道ガ是ニ於テ調フダラウト云フコトノ相談ノコト、私ハ考ヘル、ソレヲ確メルノデ、若モ政府ガ頑然トシテ議院ノ意思ヲ以テ更ニ此相談ノ様ナコトガナカツタナラバ、彼レ自身ガ既ニ和協ノ——和衷協同ノコトヲ欲セザルノデアル、又豫算委員ニ付スルト云フノモ如何ニモ御一論デゴザリマスガ、兎モ角モ豫算委員ハ四十五名ノ多數デゴザリマス、豫算委員ハ既ニ此多數ノ人ガ此衆議院ノ全院ノ意思ヲ以テ定メタ此調査ト云フコトハ濟シテ居ル、故ニ先づ委員ヲシテ政府ノ意思ノアル所又本院ノ意思ノアル所ヲ以テ打合ハシテ、而シテ後ニ豫算委員ニ付スルノガ相當ノ事デアラ、而モ是ハ大變ナル鄭重ナル手續ト私ハ信ジテ居ル、故ニ是等ノ事ハ徒ラニ委員デモ舉ゲルト云フト、何ヤラ政府ヲ詰責スルトカ質問スルダラウト云フ様ナ語弊ハアルカモ知レマセヌガ、御邪推心ヲ以テ御反対ノコトハ私ハ甚ダ諸君ノタメニ惜ムノデゴザリマス、即チ此委員ヲ設ケマスト云ロマスコトハ、飽迄モ此有難キ聖詔ニ對シテ鄭重ナル手續ヲ盡スト云フニ外ナラヌノデゴザリマス、願クバ諸君我々ガ此緊急動議ヲ出シマシタル、意思ガ茲ニ在シテ存スルト云フコトヲ御承知デゴザリマスレバ、滿場ノ起立ヲ以テ御賛成アラシコトヲ希望致シマス

○井上角五郎君(七十八番) 一寸伺ッテ置キタイデス、安部井磐根君ガ先刻出サレマシタ所ノ豫算委員ニ付託スルト云フ説ハ、本案ノ修正ト認メテ宜シ

○副議長(曾禰荒助君) ソレハ別物デスガ

○井上角五郎君(七十八番) 則物ナラバ此島田君ノ動議ノ成立ヲ成立スト云フコトハ、安部井君ノ問題ニハ影響ヲ及サヌノデスカ

○副議長(曾禰荒助君) 尤モ間接ニハ及ブカモ知レマセヌケレドモ、直接ニハ及ビマセヌ

(採決タクト呼ブ者アリ)

○副議長(曾禰荒助君) 此問題ハ餘程ノ重大ノ問題ト認メマスルカラ、緩ク

○副議長(曾禰荒助君) 此問題ハ餘程ノ重大ノ問題ト認メマスルカラ、緩ク

○副議長(曾禰荒助君) 此問題ハ餘程ノ重大ノ問題ト認メマスルカラ、緩ク

○副議長(曾禰荒助君) 此問題ハ餘程ノ重大ノ問題ト認メマスルカラ、緩ク

○副議長(曾禰荒助君) 此問題ハ餘程ノ重大ノ問題ト認メマスルカラ、緩ク

○副議長(曾禰荒助君) 立川君

(立川雲平君演壇ニ登ル)

○副議長(曾禰荒助君) 立川雲平君演壇ニ登ル

○立川雲平君(百九十八番) 本案ニ就キマシテハ諸君ハ必ズ御同意デアルテハ、即チ安部井君首メ陸續御起チニナリマシテ精シク論セラレマシテゴザリマス、私ハ此上精シイ反対説ヲ申述ベマスル丈ノ必要ハナイノデアリマス

ルガ、唯自分ノ考ニ上リマシタコトガゴザリマスルカラ、其一二ヲ申述べマシテ諸君ノ御同意ヲ得タ考ヘマスガ、島田君ノ提出セラレマシタ緊急動議ノ精神ハ、提出者ガ説明セラレマンタ如ク本月十日ノ大詔ニ於テ行政各般ノ整理ハ其必要ニ從ヒ徐ロニ審議熟計シテ遺算ナキヲ期シ朕カ裁定ヲ仰カシム

臣子タル此議會若クハ之ヲ奉行スル所ノ内閣ハ此御言葉ニ甘ヘテ忽ニスルト云フコトハナラズ、ソコデ此旨ヲ政府ニ聽ク、固ヨリ御言葉ニ甘ヘテ忽ニスルト云フコトハエニ相違ゴザリマセヌ、ケレドモ徐ロニスルト忽ニスルト云フコトハ大變違コトデアル、今日ニ當ッテハ既ニ此大詔ノ煥發ナラナイ前ナラバ椿別、今日此場合ニ當ッテ此大詔ヲ廢フシタル今日ニ當ッテ、此整理ノ區々タル遅速ヲ争フベキ場合デゴザリマセウカ、私ハ決シテサウ云フ場合トナイト思フ、即チ今年ニ改革スルトカ、明年ニ改革スルトカ、即チ二十六年度カラ實行スルトカ、二十七年度カラ計畫スルトカ云フ、僅ナ時間ノ上ニ爭フ生ジテ再ビ政府ト戰端ヲ開クト云フコトハ、此場合ニ爲スペキコトデハナカラウト私ハ信ズルノデゴザリマス、誠ニ提出者ノ御精神ハ感服致シマスガ、ドウカ此遲速論ハ此場合ニハ御止メ下サレタトイト思ヒマス、ソレカラ又軍艦費ノ方ニ於テモ海軍省ノ不整理ト云フタメニ否決シタノデアルカラ此上コトハ分リキタ話デアル、此現在ノ政府ノ前ニ於テ、其以上此軍艦費ヲ如何政府ニ質問ヲスルト云ハレマス、是レ以テ誠ニ不必要ナ譯ニアリ、即チ政府ハ是迄諸君ガ攻撃セラル毎ニ、質問セラル、毎ニ十分答ヘテアッタノデアルカラ、既往ノ政府ガサウデゴザリマスカラ、將來ノ政府モサウデアルト云フ事ガゴザリマシタナラバ、ソレハソレデ別問題トシテ特別ニ是ガ矯正ノ任ニコトハ然ルベキモノデ、今日政府ニ聽ク必要ハ更ニ無イノデアル、之ヲ聽イタ以上諸君ノ御考ニ違フタ答ヲシマシタナラバ、何ウシマス、諸君ノ御考ニ違フタ答ガ若シモ政府カラ出來タラソコデ又再ビ戰端ヲ開イテ遂ニ再ビ収慮ヲ懼シ奉ルト云フ様ナコトヲ御考デアリマスカ、左様ナコトハ決シテ諸君ニ於テ無カラウト思ロマス、固ヨリ提出者ニ於テモ左様ナコトハ無カラウト思ヒマス、唯私ハ今日ノ場合ハ偏ニ此聖詔ヲ奉體シテ、サウシテ一日モ早ク此豫算ヲバ成立シテ、若シ此場合ニ不成立ノ結果ヲ見マシタナラバ、實ニ政府ノミナラズ我此議會モ陛下ニ對シ奉ツテ恐レ多イ譯デゴザリマス、ヌデ、直ニ豫算委員ニ付シテ一日二日ノ間ニ之ヲ結了シテ貴族院ニ迴ス丈ノト云ヘバ、隨分多少ノ日數ヲ要スルコトデゴザリマス、故ニ一日モ早ク即チ委員ヲ選シテ、政府ノ意向ヲ聽クノ何ノト云フスル緩慢ナル手段ヲ執ラテゴザリマス

○副議長(曾禰荒助君) 立川君

(立川雲平君演壇ニ登ル)

○副議長(曾禰荒助君) 立川雲平君演壇ニ登ル

○立川雲平君(百九十八番) 本案ニ就キマシテハ諸君ハ必ズ御同意デアルテハ、即チ安部井君首メ陸續御起チニナリマシテ精シク論セラレマシテゴザリマス、私ハ此上精シイ反対説ヲ申述ベマスル丈ノ必要ハナイノデアリマス

政ヲ計議スルコトガ出来ナイ、此ノ如キ内閣ト並立シテ計議スルコトハ出来ナイト云フ議論ヲ以テ、此論壇ニ在ッテ演説ヲ致シマシタノハ僅カ二三日前デゴザリマシタ、然ルニ是ニ於テ委員ヲ選ビ政府ノ意向ヲ確カメナケレバナラスト云フ必要ヲ感ジマシタルハ、諸君ノ云フ如ク決シテ反対論者ノ云フ如ク、陛下ニ對シテ謹慎ヲ缺クト云フ事柄デハゴザリマセヌ、寧ロ陛下ニ對シテ一層ノ謹慎ヲ致スノデアリマス、如何トナレバ反対論者ハ常ニ陛下ニ對シテ謹慎ヲスルト云ヘバ、直ニ内閣ニモ謹慎ヲセネバナラヌ様ニ思フテ居ル、諸君ハ内閣ニ對シテ謹慎ヲスルノト、至尊ニ對シテ謹慎ヲスルノト同ニ思フテ居ル、頗ル間違フテ居ル、元田君ノ議論ハ現ニサウデアル、……

幾ラノート仰ッテモ——然ラザレバ我ミハ一日モ竝立ッテ國家ノ大政ヲ議セヌト云フ者ハ、陛下ノ聖旨ヲ奉體シテ此聖詔ニ對シ内閣ハ果シテ如何ナル考フ持ツカ、是迄ノ如キ内閣ノ考デハよもやゴザリマスマイ、若シアルト致シマシタナラバ大變ナコトデアル、(アツタラ何ウシマスト呼ブ者アリ)有ルカ無イカハ疑問ノ内ニ存シテ置カナケレバナラヌ、今迄ノ内閣ノ云爲ニ於テ、我ミハ竝立シコトガ出来ナイト信ジテ居ツタガ、有難キ此聖詔ニ依ツテ見レバ臣民ノ分トシテ此聖詔ヲ奉體シマシタナラバ、内閣ハ今迄ノ如キ様ナ考フ持ツテ國政ヲ議スルコトハ出來ヌ、決シテ此議會ニ對シテカラニ今日迄ノ様ナル方策ヲ持ツテ對スルコトガ出来ナインデアル、(議院モ亦然リト呼ブ者アリ)曾テ此本日ノ會ヲ開ク以前ニ當ラテ、私ハ伊藤伯爵ハ必ズ此議場ニ出デ、我ミガ茲ニ聖意ヲ奉體スル方法ニ依ツテ如何ニ致シマシタナラバ宜カラカト云フ、此心配ヲ彼モ亦我ミニ分タナケレバナラヌノデアル、島田君ノ言ハル、如ク内閣ト云ヘ議會ト云ヘ共ニ、至尊ノ赤子デアル、共ニノ臣民デアル、然ラバ共ニ此聖旨ヲ奉體致シタナラバ是迄ノコトハ揆獨キ、將來ニ於ケル考ハ是ニ於テ一決心ヲ我ミト共ニ計ラネバナラヌノデゴザリマセウト思フ、又反対論者ガ豫算委員ニ豫算ヲ付託シテ面シテ豫算委員ガ政府委員ト相談スレバ分ルト云フコトヲ申サレマス、然ラバ此案ハ反対スル道理ハ決シテ生ジテ來ヌ、何トナレバ聖旨ノ末文ニハ「和協ノ道ニ由リ以テ朕カ大事ヲ補翼シ有終ノ美ヲ成サムコトヲ望ム」ト仰セラレタデハゴザイマセカ、中村君ノ言ハレタ如ク和協ノ道ハ一方ガ和協ノ道ヲ盡スノハ果シテ和協デハゴザイマセヌ、反対論者ハ今日ニ限リテ内閣ノ意向ヲ問フノ必要ガナシト云フガ抑可笑イ、諸君ハ必ず内閣ヲシテ己レノ議ニ降服セシムルカ、諸君ガ内閣ニ向シテ降服スルカト云フ考ガアルノデアリマセウ、私共ハ斯様ナ考ハナイ、既ニ聖旨ヲ奉體シタ以上ハ内閣ト云ヒ議會ト云ヒ俱ニ此和協ノ道ニ由ラテ辱クモ詔勅ニ所謂朕ガ大事ヲ補翼シ有終ノ美ヲ成セトノ聖意ニ從ヒ奉ラナケレバナリマセヌノデゴザイマセウ、(笑聲起ル)即チ聖詔ノ御言葉ヲ引イタノデアル、聖詔ノ御言葉ヲ引イタノデアル、和協ノ道ニ由リ段ヲ取シテ宜シイカト云フ此心配ヲ内閣モ亦シナケレバナラヌノニ、事是ニ出デザルハ内閣ノタメニ頗ル惜ム所デアリマス、要スル所ハ本問題ハ至尊ニ對シ謹慎ヲ致シマスル道トシテ私ハ内閣ニ向シテ意向ノ如何ヲ尋ネルコト出テ、以テ我ミガ此ノ如ク聖旨ヲ奉體スルニ就イテハ、如何ナル方法ノ手段ヲ取シテ宜シイカト云フ此心配ヲ内閣モ亦シナケレバナラヌノニ、事是ニ出デザルハ内閣ノタメニ頗ル惜ム所デアリマス、要スル所ハ本問題ハ至尊ニ對シ謹慎ヲ致シマスル道トシテ私ハ内閣ニ向シテ意向ノ如何ヲ尋ネルコトハ最モ大切ナルコト、思ヒマス、是ヨリ後或ハ豫算ヲ再議ニ付スルコトカ或

○神輶知常君(二百四番) 私ハ申出シテナイト思ヒマシタ  
(討論終結ト呼ブ者アリ)

○副議長(曾禰荒助君) 神輶君——二百四番  
(討論終結ト呼ブ者アリ)

○神輶知常君(二百四番) 私ハ申出シテナイト思ヒマシタ  
(討論終結ト呼ブ者アリ)

ハ軍艦製造ノ事ニ就イテ如何様ニ議論スルカ、臣民ノ分トシテ以前ノ議論ヲバ固執シテ、是迄ノ事ヲバ頑固ニモ執拗ニモ主張セント欲スルハ臣子ノ分デナイト思ヒマス、是ニ於テ相協ノ道ニ由ツテ我國事ヲ議セント欲スルナラバ、先ツ内閣ニ向シテ此聖旨ヲ奉體スル手段方法ハ果シテ如何ト云フコトヲ確カメルコトハ最モ必要ト思ヒマス、故ニ本案ヲ贊成致シマス

○副議長(曾禰荒助君) 神輶君——二百四番

○神輶知常君(二百四番) 最早本論ハ盡キテ居リマスト信シマスカラ、私ハ討論終結ノ聲モアリマスカラ申述べマイト存ジマシタ、併シ呼ハレマシタカラ(笑聲起ル)出テ參リマシタ、私モ此九名ノ委員ヲ選舉スルコトニハ反対ヲ致シマス、島田君ノ述ベラレタノハ至シテ事美ニシテ私共モ從ヒタイト思ヒマスルガ、私ハ諸君ノ先刻來ノ御說ノミデモナク大ニ感ズル所ガアリマシテ、之ニ反対ヲ致シマスルノデゴザイマス、ソレハ斯ク申シマスルト何時マデモ致シマス、島田君ノ述ベラレタノハ至シテ事美ニシテ私共モ存ジマセヌガ、先達テレドモ政府ノ處置ニ對シテ、惡イ感情ヲ遺シテ居ル様ニ聞エマスカモ存ジマセヌガ、先達テ以來ノ行掛上カラ此九名ノ委員ガ出マシテ、何ウモ此多數ノ彌縫ナル諸君議論ト丁度話が相合フトハ思ヒマセヌ、又此議會ノ皆サントハ思ヒマセヌガ、諸君ノ中ニハ大詔ノ屬キハ十分感銘セラレタコトハ承知シテ居リマスル、ケレドモ政府ノ處置ニ對シテハ、尙ホ大ニ意見ヲ懷イテ居ラレル諸君ノ在ルコトハ私ハ疾クニ存ジテ居リマス、若シ不幸ニシテ此九名ノ委員ガ談判ノ上ニ於テ行違ヒマシタナラバ、相互ニ剛愎ニ涉リマシタナラバ、遂ニ此大詔ヲ如何ノ地ニ置クコトニナリマスデアリマセウカト云フコトハ、私ノ最モ憂フル所デゴザイマス、ソレ故ニ先ツ以テ第一ニ大詔ノ聖旨ヲ奉體シテ、此豫算ヲ再調査ヲセシムルタメニ、明治二十六年度ノ豫算案ハ豫算委員ニ更ニ付託スルコトニ致シマスルコトガ、今日聖旨ヲ奉體シテ議會ノ將ニ爲スベキ所ノ地ニ置クコトニナリマスデアリマセウカト云フコトハ、私ノ最モ憂フル所デゴザイマス、ソレ故ニ先ツ以テ第一ニ大詔ノ聖旨ヲ奉體シテ、此豫算ヲ議會ノ聖旨ヲ奉體スルノ出合ヒ如何ニアリマセウカ知リマセヌ、私ハ此議會ニ於テ此会期ニ於テハ最早再び衝突スルコトナニコトヲ希望シテ止マヌ無二ノ行爲デアラウト存ジマスノデゴザイマス、尙ホ其上ニ議ノ合ハヌコトガゴザイマシタナラバ、又如何様ナコトニ成行キマスルカハ、政府ノ痛心ト再調査ヲセシムルタメニ、明治二十六年度ノ豫算案ハ豫算委員ニ更ニ付託スルコトニ致シマスルコトガ、今日聖旨ヲ奉體シテ議會ノ將ニ爲スベキ所ノ地ニ置クコトニナリマスデアリマセウカト云フコトハ、私ノ最モ憂フル所デゴザイマス、ソレ故ニ先ツ以テ第一ニ大詔ノ聖旨ヲ奉體スルコトニナリマス、此懸念ガ私ヲシテ此事ノ美ナル島田君ノ委員説ニ反対スル會モ衝突スル様ナコトハアルマイト存ジマス、併シ何ハ兎モ角モ此議會ハ斯ノ如キ優渥ナル大詔ヲ戴キマシタル上ハ、第一ノ所作トシテ聖旨ヲ奉體シテ豫算ヲ再調査セシメマスルコトガ無二ノ行爲デアラウト存ジマス、唯是文デゴザイマス、此懸念ガ私ヲシテ此事ノ美ナル島田君ノ委員説ニ反対スル所以デゴザイマス、其他ハ諸君ノ述ベラレタ通りデゴザイマス、是丈ヲ申シテ置キマス

(討論終結ト呼ブ者アリ)

○副議長(曾禰荒助君) 大抵論モ盡キタ様ニ思フテ居リマスルガ、(探決々々ノ聲起リ、贊成ト呼ブ者多シ)別段ニ御論ガゴザイマセネバ討論ハ終結シタモノト認メマス、而シテ此決ヲ採リマスルニハ本院ノ規則百二十七條ニ據リマ

シテ、此決ハ記名投票ヲ以テ致シタイト考ヘマス

○副議長（曾禰荒助君）（異議ナシト呼ブ者多シ）閉鎖ヲ致シマス、念ノタメニ御注意シマスガ、賛成ハ白デス、反対ハ青デス、間違ヒナサラヌ様ニ

（町田国書記官氏名ヲ點呼ス）

○副議長（曾禰荒助君）開票シマス

（書記官投票ヲ計算ス）

○副議長（曾禰荒助君）投票ノ結果ヲ御報告致シマス

出席者ノ人員 一百七十九

可トスル者 百四十九

否トスル者 百三十

（拍手起ル）

○副議長（曾禰荒助君）諸君是ヨリ暫クノ間休憩ヲシマシテ、其間ニ委員ノ選舉ヲ各部デナサレマシテ就イテ御報道ナサイマシ

午後二時五十七分休憩

午後四時二十四分開議

○議長（星亨君）諸君、是ヨリ前ニ引續キマシテ會ヲ開キマス、諸君ニ御報道致シマス

道シマス、議長ガ宮中ニ伺候致シマシタコトニ就イテ御報道致シマス

（議員一同起立シテ敬禮ヲ表ス）

○議長（星亨君）諸君ノ今日議決ニナリマシタル奉答書ヲ携ヘテ宮中ニ伺候シマシタ、而シテ其前ニ當ツテ御都合ヲ伺ヒマシタ所ガ、本日ハ宮内大臣ノ取次ヲ以テ奉答書ヲ御納メニナルト云フコトデゴザイマスカラ、即チ宮内大臣ガ御會ロニナッテ宮内大臣ガ出頭セラレテ、サウシテ宮内大臣ハ退カレテ議決ニナリマシタル奉答書ヲ執奏ヲ願シタ、サウシテ宮内大臣ハ退カレテ陛下ニ奉答書ヲ捧ゲニナリマシタ、サウシテ其御答ガゴザイマシテ宮内大臣ヨリ傳ヘラレタ、即チ

本日ノ奉答ハ満足——御満足ニ思召ス

ト云フ 勅語ガゴザイマシタ、左様……

是ヨリ委員選舉ノ結果ヲ御報道致シマス

（水野書記官長朗讀）

勅語ヲ遵行スルニ付キ政府ノ意向ヲ確ムルタメノ特別委員ニ尾崎行雄君

島田三郎君、河島醇君、柴四朗君、山田東次君、河野廣中君、中野武蔵君、

長谷場純孝君、石田貫之助君當選セラレタリ

○議長（星亨君）島田君——即チ本案ノ提出者タル島田君ニ一寸承リタイコ

トガアリマスガ、唯今決議ニナッテ委員ヲ選マレタル即チ決議案ハ政府ニ何

レ通ジテ——通牒致サナケレバナラヌ、而シテ幾分カ意味ガ兩様ニ取レル所

ガアル故ニ一應承シテ置キタイト考ヘマス、ソレハ詔勅ヲ遵行スルニ就イ

テ政府ノ意向ヲ確メルタメノ特別委員——、詔勅ノ中ニハ豫算即チ六十七條

ノ事アリ軍艦ノ事ガゴザイマスカラ、之ヲ要スルニ豫算ニ就イテ特別委員ヲ

選ムト云フ意味ニナリースカ

○島田三郎君（八番）其通りアリマス

○議長（星亨君）豫算ニ關シテ特別委員ヲ選ムト云フ意味デアリマスカ

○早川龍介君（十七番）島田君ノ前回ニ御述ニナシタノハサウ云フ意味デハ

ナカツタ、詔勅ヲ政府ハドウ云フ風ニ解シテ居ルカ、ドウ云フ風ニ實行スルカト云フ責問ノ様ナ御言葉ニ聽キマシタ、豫算ノ事ハ速記録ヲ御調ニナレバ分リマス

○議長（星亨君）十七番——發議者ガ今ノ様ニ申シタノデゴザイマスカラ

○早川龍介君（十七番）極タコトヲ後トカラ作り直スヤウニナリマス

○元田望君（百四十一番）先刻反対ヲ致シマシタガ、反対ヲスルニ就イテハ島田君ノ趣意ニ對シテ反対ヲ致シタノデアリマス、唯今議長ノ自問自答シタノニ就イテハ、先キノ島田君ノ發言ニナインデゴザイマス、粗漏ニシテ此發言ハ甚ダ不利ニアタカラト云フコトデ、更ニ島田君ガ別ニ御出シニナルナラバ宜シイガ、丸デ先キニナイモノヲ、ヘー左様デゴザッタト云フテ、此議場ヲ私ノ考デハ一時彌縫スルト云フ事柄ハ、願クハ止シタイト云フ考デアリマス、決シテ反対シタ時ハ島田君ノサウ云フ意思デハナカツケレドモ、サウ云フ意思ニナサル、ナラバナサルコトデ、一寸決議デモ御採リニナタラ正シイコトデアラウト思ヒマス

○議長（星亨君）百四十一番ニ申シマスガ、サウ云フ意思デアルト云フノデゴザイマスカラ、固ヨリレデ宜シイト思ヒマス

○大岡育造君（八十四番）議長……議長

○議長（星亨君）何デスカ八十四番ハ……

○大岡育造君（八十四番）私ハ此事ニ就イテ質問シタイコトガアル、實ニは何ウモ驚キ入ッタル次第デハゴザイマスマイカ、何トナレバ本員ガ先刻演壇ニ登ッテ反対説ヲ述べ理由ノ中ニ、「是ハ可笑シイ豫算ニ就イテ何ウモ再び豫算委員ニ托スル譯ニモ往カヌ、九人ノ委員ヲ選ブナラソレデ宜シイガ、ソレニ先づテト云フノハ分ラヌデハナイカ」ト云フコトヲ辯明シタラ、ソレハ蛇足ダナド、攻撃マデ爲サレタノニ、今假ニ取調ベテ見タ所ニ依ルト、議院法ニモ何モ無イ誤解シテ居タカラト云フノテ、此處ニ申合コト付ケテ……

ソシナ糊附細工ヲスルコトハ決シテ許サヌコトデアル、議長ト去ル議員トガ此神聖ナル議院ヲバ全ク無視シテ、甚ダ無禮ヲ極メルモノト云ハナケレバナラス、併ナガラ且ツ斯ル無法ノ事ヲスルコトハ、此議會ヲ尊敬スル途デナイト云フコトヲ忠告スル

○議長（星亨君）八十四番ハサウスルト何ウスルノデスカ

○大岡育造君（八十四番）無法ノ事デアルカラ無效デアル

○議長（星亨君）何ガ無法デス

○議長（星亨君）如クダ、無禮ノ事ヲシテハ往カヌ

（發言スル者多ク議場騒然）

○議長（星亨君）サウ云フ様ニ言フナレバ……、議長ハ……、動議ガアルナ

ラ御出シナサイ

○佐々木善右衛門君（二百八十一番）議長ノ唯今ノ宣告ハ無效デアル、又島

田君ガ言ハレタ様ナ意味ナレバ速記録ニ載テ居ラナケレバナラナイ、斯ノ如

キコトハ少シモ無イ筈ダ、議長ガ斯様デハナイカト箸デ含メル様ニ言フト、島

田君ガ左様デゴザイマストハ何デゴザイマス

（八）

○議長(星亨君) 反對ノ諸君ニ申シマスガ、諸君ガ動議ガアルナラバ動議ヲ出スガ宜シイ、既ニ決シタコトハ——、決シタコトハ仕方ガナリ

(決シタ通りニシナケレバナラスト呼ブ者アリ)

(早川龍介君成文通リニスベシト呼ブ)

(速記録ヲ調ベルガ宜イト呼ブ者アリ議場騒然)

○大岡育造君(八十四番) 成文通リナラバ宜シイ

○議長(星亨君) 意味ハサウ云フ意味デアル

○佐々木善右衛門君(二百八十一番) ドウモ唯今議長ノ御宣告デ、金、二百八十一番ノ如キハ疑ヲ生ジタ、意味ガ左様デアッタ云フコトデ、議會ノ決議ガ變更セラル、が如キ微弱ナ衆議院デハナイ

○議長(星亨君) 二百八十一番ニ問ヒマスガ、貴方ハ何カ動議ヲ御出シニナルノデスカ

○佐々木善右衛門君(二百八十一番) 動議モ何モ出サヌ、議長ノ唯今ノ宣告ハ島田君ノ演壇ニ於テ述ベタノトハ違テ居ル、何ガ故ニ議長ハソレヲ變更ナサルカ

○議長(星亨君) 議長ハ變更シマセヌ、政府ニ向ツテ通知スルニ於テ議長ガ職務ヲ行フニ、(困シタカラト呼ブ者アリ) 意味ガ能クはつきりシナイカラ(は

つきりシテ居ルト呼ブ者アリ) 問フノデアリマス

○佐々木善右衛門君(二百八十一番) はつきりシテ居ル

○議長(星亨君) ソレハ貴方一己ノ考デ——、議長ガ尋ねタノデゴザイマスカラ、ソレデ別ニ動議ガアルナラバ動議ヲ御出シニナラナケレバ往カナイ

(場合ガ違フト呼ブ者アリ)

○佐々木善右衛門君(二百八十一番) 動議ハ要ラヌ、大變違フ、議院法ヲ何

○片岡直温君(二百七十二番) ソレデハ今ノ議長ノ御宣告ハ甚ダ分リマセ

ス、故ニ議長ノ取次ヲ以テ尙本島田三郎君ニ質問ヲシテ貴ヒタイ、ソレハ何

デアルカ先程述ベラレタ中ニ豫算ニ關スルト云フ意味モナケレバ口上モナ

イ、速記録中ニモ決シテ無イト思フ、然ルニ何處ニサウ云フ意味ガ籠ッテ居

ルカ、意味ヲ含ンデ居ルカト云フコトヲ確メテ貴ヒタイ

○議長(星亨君) 二百七十二番ガ御問ニナルナレバ、ソレハ島田君ニ答ヘテ

貰フコトモ宜シウゴザイマスガ、議長ハ政府ニ向ツテ通牒スルニ就イテノコ

トデアリマスカラ、ソレデアリマスカラ自ラ御問ニナルナラ格別ナ話

○片岡直温君(二百七十二番) 如何ニモ政府ニ取次グニ必要デゴザイマセ

ウ、ソレハ決シテ無理トハ言ハナイ、併ナガラ速記録ニモナシ言論ニモナシ、甚

且ツ決議案其物ニモ無イモノ後トデ斯ウデアッタラウト言テ、サウデゴザ

イマスト言フノハ果シテ效力ガアルノデゴザイマスカ、島田君ニ於テ一應說

明ヲ請ヒタイト思ヒマス

○島田三郎君(八番) 説明ヲ致シマス、(田中正造君無用タクト呼ブ) 無用ト

デアルト思ヒマス、其席ニ出ル程ノコトハ無イト思ヒマス、(演壇ヲト呼ブ者アリ) 豫算ニ就イテ……(演壇ヲタクト呼ブ者アリ) 演壇ニ往ケト言フナラバ

演壇ニ行キマス、ソレデハ……

(島田三郎君演壇ニ登ル)

(こづ附ケヲ止メテ一つかり遣ルベシト呼ブ者アリ)  
○島田三郎君(八番) 唯今特ニ問ハレマシタ「百七十二番ノタメニ御答シマスガ尙ホ又元ヘ戻シテ御問ガ出ルト面倒デゴザイマスカラ今ノ中ニ十分仰ヤツテ下サイ、(はつきり遣レト呼ブ者アリ)「百七十二番丈テ宜シナラソレニイテハ從ブテ豫算ノ上ニ變更ガ無ケレバナラナイ、之ヲ浪費シナイヤウニト云フハ無論豫算ニ關係シナケレバナラナイ、(窮シタ答辯ト呼ブ者アリ) 又モウ一ツ言ヒマスト元來此議ヲ開クニ至ラノハ上奏ノ事件カラデアッテ、上奏ハ無論豫算ノ進行カラノコトデアルカラ、豫算ニ關係シタト云フコトハ普通ノ感覺ノアル者ハ分ルデアラウト思テ明言ヲ致サナカツタ、尙ホソレデモ御分リニナラナケレバ澤山御疑問ヲ戴キタイト思ヒマス

○片岡肇君(百四十一番) 議長ハ普通ノ感覺ト腦力ガアルヤ否ヤ

○島田三郎君(八番) 二百七十二番(笑聲起ル) 二百七十二番ニ伺ヒマスガマ

ダ御質問ガ……

○片岡直温君(二百七十二番) 本員ハ信シテ居ル……、サウ確信シテ居ル

○島田三郎君(八番) 信ジマシテモ御明言ハ甚ダ迷惑シマス

○島田三郎君(八番) 一寸……、當席デ人物評ハ誠ニ時間ヲ費シマスカラ簡

單ニ御問ヲ願ヒタ

○片岡直温君(二百七十二番) 本員ハ信シテ居ル……、サウ確信シテ居ル

○島田三郎君(八番) 二百七十二番ノ——、其前ニ一寸前ノ續キヲ申サナイ

ト分ラヌコトハ、二百七十二番ノ御信ジニナルノハ御隨意デアルガ、人物評ノ

御明言ハ迷惑デアルト云フコトヲ御断リシテ置ク

○片岡直温君(二百七十二番) 本員ハ議題外ノ、即チ議題ニナシテ居ル決議

案ノ意味シカ了解ヲシナイ、ソレカラ發論サレタ所ノ言語外ニ意味ヲ持テ居

ルト云フコトハ了解シナイ、又先刻述ベラレタ所ノ豫算ニ關シテトアル重ナル冠詞マデニテルト云フコトハ恐ラク無カツララウト思フ、若シ有ルト仰ヤル

ナラバ速記録ヲ示シテ戴キタイ

○島田三郎君(八番) 問ヒデゴザイマスカ

○片岡直温君(二百七十二番) 併ナガラ今トナシテ見レバ議院法ニモナシ、甚

ダ差支ヲ起スカラソコニこぢ付ケルト云フ趣意ナラ敢テ異論ハ言ハヌ、異論

ハ言ハヌガ決議案ニナシ事ヲ茲ニ喰付ケルト云フコトハ議會ヲ輕ンズルニ當

當ナル「百七十二番」問ニハ因却シマス、若シ御相談ナレバドウ云フ處カラ

ハ言ハヌガ決議案ニナシ事ヲ茲ニ喰付ケルト云フ冠詞ヲ持チテ往クノハ今ノ決議ニモ速

記録ニモナシ

○島田三郎君(八番) 私ハ御答ラスルニ甚ダ困却シマス、此會ニ對シテ不適

當前ト思ヒマス、事柄ガ豫算ニ關係シテ居ルカト云フコトヲ尙ホ御問ニナ

- 議長(星亨君) ルナラバ、關係シテ居ルト言フヨリ外ハナイ  
○折田兼至君(九十番) 方ハ豫算ノ事ニ就イテ反對シテ居タルト云フナラ議事日程ノ變換ヲシナケレバ議論ガ  
○島田三郎君(八番) 今ノ答テ十分デアリマスカラ別ニ申シマセヌ  
○折田兼至君(九十番) セウ島田君ノ發議明ニ分ッテ居ル、豫算ニ關スルト  
云フコトハ明ニ分ッテ居ル  
○議長(星亨君) 分ッテ居ル  
○折田兼至君(九十番) 豫算ノ事ニ論及シテ居ル 反對者ノ安部井君モ、豫算  
ノ事ニ就イテ反對シテ居タルト云フナリカ、一方ハ豫算ノ事ニ就イテ賛成シ、一  
方ハ豫算ノ事ニ就イテ反對シテコトデアレバ明デアル、既ニ決定シタ後ニ此  
事が起シテ今更喧シク噪グコトハナイ  
○議長(星亨君) モウ濟ミマシタ、議長ガ政府ニ向シテ通牒ヲスルニ、明確  
ヲ缺クト云フコトガアルコトヲ信ジタカラ聽イタ、而シテ議長ガ思ツタ通り  
ニ答へ、而シテ尙ホ二百七十二番ニ議長ガ分ラスト思フ所フ明確ニ答辯サレ  
タカラ、益々明確ニナリマシタカラ、是デ問フ必要ハナイ、議長ハ政府ニ通牒  
スルニ必要デアルカラ聽イタノデアル  
○井上角五郎君(七十八番) 此議事ハ何デアリマス  
○佐々木善右衛門君(一百八十一番) 此事ニ就イテ緊急動議ガアリマス  
○議長(星亨君) 緊急動議ナラバ出テ居リマス、ソレデ緊急動議ガ出テ居リ  
マスガ、提出者ノ佐々木正藏君其時ノ方ニ伺ヒマスガ、委員會ニ豫算案ヲ付  
スルト云フコトデゴザイマスガ、今既ニ政府ニ豫算ニ就イテノ趣意ヲ問フト  
云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ尙ホ御議シニナル譯デアリマセウカ  
○井上角五郎君(七十八番) 御答致シマス  
○議長(星亨君) 君ハ……  
○井上角五郎君(七十八番) 提出者デアリマス……、其答ヲスルニ當ラテ議長  
ガ先キノ宣告ハ如何ニモ不法ナルコトヲシタト云フコトヲ一言シナケレバナ  
ラナイ  
○議長(星亨君) 此ノ如キコトニ就イテノ發言ハ最早許シマセヌ  
○井上角五郎君(七十八番) 提出者ニ議長カラ問フノデアリマス  
○議長(星亨君) 許シマセヌ、提出者ニ議長カラ問フノデアリマス  
○井上角五郎君(七十八番) 前ニ言ハナケレバ答が出來ヌ  
○議長(星亨君) (演壇々々ト呼ブ者アリ)  
○議長(星亨君) 許シマセヌ  
○井上角五郎君(七十八番) 併シ其事ヲ言ハナケレバナラナイ……、演壇ニ  
シマセウカ  
○議長(星亨君) 許シマセヌ  
○井上角五郎君(七十八番) 此緊急動議ニ就イテ提出者ノ一人ナル井上角五  
郎君が御答ヲスルニ當ッテ、先刻ノ決議ノ始末ヲ付ケナケレバナラナイ、何ト  
ナレバ先刻ノ決議が無效デアレバ、緊急動議ハ此處デ議題ニスル積リデアル  
ガ、先刻ノ決議が有效デアレバ、此緊急動議ハ暫ク撤回スル(有效ハ無論ナ  
リト呼ブ者アリ) 私ハ無効ト見ル、ソレデアルカラ此事ヲ言ハナケレバナラ  
ナイ

- 議長(星亨君) フレデハ井上君ニ言ヒマスガ、私ハ注意ノタメニ聽イタノ  
デアリマスガ、其事ヲ論ズルト云フナラ議事日程ノ變換ヲシナケレバ議論ガ  
出来ヌカラ……  
○井上角五郎君(七十八番) フレ程迄ニ議長ガ狼狽シ、フレ程迄ニ前後ヲ失  
テ、ソレ程迄ニ多數ヲ頼ミニシ、サウシテ一昨日辱クモ 天皇ノ下シ給ハッ  
タ御勅諭ニ對シテ今參内シテ斯様くニアツト報告シナガラ、議長ガ國民  
ノ代表者タル我ミノ議權ヲ蔑視スル……  
○議長(星亨君) (無禮ト呼ブ者アリ)  
○議長(星亨君) 七十八番ニハ許シテアリマセヌ  
○井上角五郎君(七十八番) 許シテアル  
○議長(星亨君) 許シテナイカラ仕方ガナイ  
○井上角五郎君(七十八番) 議長ガソレ程無神經デアレバ我ミハ何モ言ハヌ  
ガ、其事ヲ言ハナケレバ、答が出來ヌカラ……  
○議長(星亨君) 規則ヲ守ラナケレバ——  
○井上角五郎君(七十八番) 規則ヲ手ニ持テ議論スルノデアル  
○議長(星亨君) 七十八番許シマセヌ……、安部井君ノ緊急  
動議ガアリマスガ、アノ緊急動議ハ矢張豫算案ヲ委員ニ付託スルト云フコト  
デゴザイマスガ、是ハ唯今決議が濟ンダ以上ハ御止メニナル譯デアリマセウ  
カ  
○井上角五郎君(七十八番) 議長(星亨君) 七十八番許シマセヌ……、安部井君ノ緊急  
動議ガアリマスガ、ソレヲ言ハヌカラ仕方ガナイ  
○渡邊源基君(七十番) 議長——、發言ヲ許サナイノデスカ  
○議長(星亨君) 今議事日程ノ第一ニ移ッテ取引所法案ニ移ッテ居リマスカ  
ラ、其事ニ就イテナラバ相當ナ順序ニ於テ發言ハ許シマス  
○議長(星亨君) 其事デナケリヤ許シマセヌ——二百九番  
○鹽田奥造君(演壇ニ立ル) 取引所法案(政府提出)  
○議長(星亨君) (緊急動議ガアルト呼ブ者アリ)  
○議長(星亨君) 緊急動議ガアツテモ議事日程ノ變換ヲシナケンバナラナイ  
ガ、ソレヲ言ハヌカラ仕方ガナイ  
○渡邊源基君(七十番) 議長——、發言ヲ許サナイノデスカ  
○議長(星亨君) 今議事日程ノ第一ニ移ッテ取引所法案ニ移ッテ居リマスカ  
ラ、其事ニ就イテナラバ相當ナ順序ニ於テ發言ハ許シマス  
○議長(星亨君) 其事デナケリヤ許シマセヌ——二百九番  
○鹽田奥造君(演壇ニ立ル) 第一讀會ノ續(特別委員)  
○議長(星亨君) 諸君、此取引所法案ノ審査ノ結了致シマシタル  
報道ヲ致シマス、報道ヲ致ス前ニ營リマシテ一言念ノタメ申置クコトガゴザ  
イマス、此法案ヲ審査致シマスニ就キマシテハ、特ニ注意ヲ致シマシタルタメ  
ニ、遠記録ト云フモノヲ初メカラ仕舞マデ用ヒテ居リマシタノデゴザイマ  
ス、ソレ故ニ長イ間掛タル事柄デゴザリマス、ケレドモ諸君ノ御手許ニア  
ルト信ジマスル故ニ極ク簡單ニ述べテ置キマスル考デゴザイマス、每條ニ就  
イテ修正ヲ致シマシタル際ヲバ簡単ニ述べマセウ、ソレヨリ前ニ當ッテ正誤ノ  
廉ガゴザリマス、ソレハ一度ハ斯様ニ刷立テマシテ配付ヲ致シマシタ、然レ  
ドモ未だ印刷ノ間違ガゴザイマス、ソレ丈ハ此處デ口上デ申シマスル、一寸  
御書留ヲ願ヒマス



ノニ、斯様ナル體昧ニ等シイ様ナ文句デハ述モ法律ノ活用ヲシナ、故ニ之ヲ削シテ後ハ如何スルカト云フタナラバ、政府デハ更ニ此取締法ト云フモノヲ設ケネバナラヌト云フコトニナツタノデアリマス、ソレテ之ヲ削除致シマシタノデアリマス、ワレヨリ「十八條、一十八條ノ二行目ニ會員又ハ仲買人斯様ニ改メマシタノハ是ハ少シ取締ヲ嚴ニスルガタメデアリマス、此現在ノ通りデアッタナラバ全ク會員等ニハ及バナイ、ソレデハ如何ニモ取締ガ緻密デナイ云フガタメニ此會員ト云フモノヲ加ヘタニ過ギナ、三十一條ノ第十二條第一項及第十七條ト云フノハ是ハ自然改マル結果デゴザリマスルカラ、是ハ別段ニ説明ヲ要サナイ、附則ノ第三十二條ヲ加ヘマシタノハ是ハ稅則ノ事、勿論是迄モ稅ハ課シテ居ルノデアル、然レドモ此法案ノ中ニ盡ク稅ヲ加ヘルト云フコトハ頗ル煩ヲ厭フ、去リトテ此事ガ無カツタラ又不備デアルデアラウト考ヘマシタタメニ此一條ヲ加ヘマシテ、加ヘルト同時ニ政府ハ答ヘテ此事ハ既ニモウ日ナラズシテ此通過ト共ニ帝國議會ニ出ス積リデアル、斯様ナ答ニナツテ居リマス、ワレカラニ二十五條是ハ二十七年一月一日トアルノヲ二十六年十月ト改メ三箇月ヲ繰上ゲタト云フニ過ギマセヌガ、此事ハ頗ル當業者ノ急グ又爲シ得ラル、ナラバ一日モ早く爲シ遂ゲサセタイト云フ考カラ、是ヨリ先キノ運ビ方ハ政府トモ相談ヲ致シ我ミ委員中協議ヲシマシタル所ガ、先ヅ是等ノ月ヲ繰上ゲタ方ニハ差支ナク許スコトガ出來ルデアラウト云フ勘定カラ其處マデ繰上ゲタコトデゴザイマス、ワレカラ第三行目カラ此新ニ朱書ヲ加ヘマシタノハ、一々申シテハ些ト長クナリマスカラ要領丈申シテ置キマセウ、是ハ第二十一號即チ十三年布告ノ此事柄ハ違犯者ガアツテ告訴ヲナシタル時ニハ、其罰金ヲハ盡ク告訴人ニ與ヘルトスウ云フコトガアル、之ガタメニ隨分迷惑ヲ致シタコトモ尠カラヌサウデス、併ナガラ是迄ノ法律ノ完備セヌ時ニハナケレバ成リマセヌケレドモ、此法案ガ定ッタ以上ハ十分ナル制裁ヲ加ヘルコトが出來マスニ依テ、斯様ナモノヲ殘シ置クハ甚ダ將來ニ煩雜ヲ招クト云フコトカラシテ之ヲ除キマシタノデゴザイマスカラ、第四號即チ十六年二十九號ワレカラ四十六號等ノコトハ是ハ別段大ナル問題デハゴザイマセヌノデ、唯々此取引所法ニ就イテノ關係ノ單行法律デアル、之ヲバ此際ニ共ニ削除シテ置カウトスウ云フニ過ギマセヌノデアリマス、ソレカラ三十六條ノ本法施行ノ日ヨリ三箇月ト二箇月ト一箇月丈繰上ゲタ云フ考カラシテ、三箇月ヲ二箇月ト一箇月丈繰上ゲタ云フニ過ギマセヌノデアリマス、以上ハ各條ニ就イテ修正ヲ加ヘマシタ次第ゴザイマスガ、別ケテ此際希望致シテ置キマスルノハ、委員ニ於テモ精々勉強致シテ特ニ切上ゲタノデゴザイマス、第ゴザイマス、此間ニハ定メテ諸君モ多事テモゴザイマシタラウ、又御熱心ナル諸君ハ此法案ニ就イテ御調モアッタデゴザイマセウ、故ニ此際ニ嘗テハ多辯ヲ要セズ成ル丈迅速ニ御決議アルヤウニ一言希望シテ壇ヲ降ル譯デゴザイマス、議長(星亨子君)モウ質問モ御議論モナケレバ決ヲ採ルコトニ致シマセウ

○松田源五郎君(百一十七番) 質問ガ致シタイ  
○議長(星亨子君) 委員長ニデスナ  
○松田源五郎君(百一十七番) イヤどちらモ宜シ——、政府委員ニ質問致シタイ

○議長(星亨子君) 政府委員ニデスカ  
○松田源五郎君(百一十七番) 委員長カラ御答ニナツテモ宜シウゴザリマス、此大體ニ關係シマスカラ質問ヲ起シマスルガ、此原案ノ十八條即チ委員ノ修正ノ十九條デゴザリマス、取引所ノ賣買取引方法ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムト云フコトニナツテ居リマスガ、此賣買取引法ハ始終是迄商慣例即チ賣買取引所法ハ是迄ノ商慣例ヲ以テ此勅令トナルノデゴザリマセウカ、念ノタメニ此處デ一言御答ヲ得タイ考デアリマス、何故デゴザリマスレバ明治二十年發行ニナリマシタ取引所條例ハ、其條例ハ其本文ニ於キマシテハ左程不都合ヲ見ナカツタノデアリマス、處ガ其後農商務省令及規約標準ト云フヤウナモノガ出來マシタ際、ドウシテモ此轉賣買戻等ノ出來ナイ様ナ場合ニアツテ到底實施ナリ難イト云フ結果ニナツタノデゴザリマス、故ニ若シ此條例ガ成立タ後或ハ勅令等ヲ以テ、此商慣例ト云フモノニ當籍ラナイ様ナコトガ萬々一ゴザリマシタナラバ、大變不都合ヲ生ジヤウト云フ感シガゴザリマスカラ、念ノタメニ茲ニ一應御尋申シテ置タイ、ソレカラモウ一ツ此原案ノ三十二條、即チ委員ノ修正ノ二十四條デゴザリマス、營業保證金株式手數料等ノ割合ハ、是又即チ是迄ノ慣例ヲ以テ定メ得ラル御見込デゴザリマセウカ、是又御尋シテ置キマスノデゴザリマス

○政府委員(齊藤修一郎君) 御答ヲ致シマスガ、唯今御質問ノ賣買取引ノ方法、即チ修正案第十九條ニ依リマシテ勅令デ定メマス方法ハ、御質問ノ前段ノ通り從來ノ商慣習ヲ採用致シマシテ、一千年ノ取引所條例ノ如ク轉賣買戻ヲ許サヌヤウナコトハセヌ積リデス、ソレテ之ニ對スル御答ハ宜カラウト考ヘマス、ソレカラモウ一ツノ身元保證金等ニ附キマシテモ、之ヲ改正スペキ理由ヲ見出シマセヌ以上ハ、今日未だ必要ナル理由ヲ見出サヌノデゴザリマスガ、必ズシモ前件慣行ヲ苟メニモ改正シテ、何ウスルト云フ考ハ政府ハ取ラヌノデゴザリマス

○議長(星亨子君) モウ採決致シマテ宜シウゴザリマセウト考ヘル  
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨子君) 即チ採決致シマセウ、本案ノ採決ハ二讀會ヲ開クヤ否ヤト云フ採決デアリマス、二讀會ヲ開クト云フコトニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス云フ起立者 多數

○議長(星亨子君) 多數ト認メマス、依ツテ一讀會ヲ開クコトニナリマシタ  
(贊成々々ノ聲起ル)

○太田實君(七十四番) 本日是ヨリ引續イテ二讀會ヲ開クコトヲ……

○議長(星亨子君) 直ニ二讀會ヲ開クト云フノデスカ  
(贊成々々ノ聲起ル)

○太田實君(七十四番) サウデス、理由ハ長ラシク述べマセヌ、既ニ遣ル必要ガアル

○議長(星亨子君) 決ヲ採リマセウ、直ニ二讀會ヲ開クト云フ動議ガ出テ居リマスカラ

○議長(星亨子君) 直ニ二讀會ヲ開クト云フ動議ガ出テ居リマスカラ、直ニ二讀會ヲ開クト云フコトニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

○議長(星亨子君) 直ニ二讀會ヲ開クト云フ動議ガ出テ居リマスカラ、直ニ二讀會ヲ開クト云フコトニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

○議長(星亨子君) 多數ト認メマス、依ツテ直ニ二讀會ヲ開クコトニナリマシ

タ、朗讀ヲサセマス

(朗讀スルニ及バズト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) 朗讀ニ及バナイト云フコトデ、能ク御存知デゴザイマスナ  
ラ朗讀ハ省キマセウ

（此時栗谷昌郎三君決シト呼ビ笑聲起ル）

## 取引所法案

## 第二讀會

○議長(星亨君) 會議ニ掛ケマスノハ第一章ヨリ會議ニ掛ケマスノデゴザイ  
マスガ、第一章ノ一條丈ヲ先づ掛ケマセウ

(異議ナシト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) 左スレバ第一章ノ取引所設立第一條ニ就イテ異議ガゴザイ  
マセヌト云フコトナレバ、原案ノ通り可決致シテ宜シウゴザイマスカ

(異議ナシト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案ノ通り多數ニ依テ可決致シマシタ、第二條、第  
二條ニハ少シ修正ガアル様デスナ

(修正ノ通り異議ナシト呼ブ者多シ)

○江原素六君(三百番) 此第二章ノ第六條

○議長(星亨君) 今ハ二條デス

○江原素六君(三百番) ア、サウデスカ

○野出鉢三郎君(一百九十二番) 私ハ一寸シタコトデゴザイマスガ、但シト  
云フニ片假名ノシノ字ガアルガ、是ハ後トノ但書ニハ「シ」ノ字ハ除イテアル

様デゴザイマスカラ、「シ」ノ字丈ハ省キタイ、詰ラヌコトデスガ

○鹽田奥造君(二百九番) 是ハドチラデモ宜イデス、ケレドモ貴族院ガ大層  
ノアス

○議長(星亨君) サウスルト三條ノ但シノ「シ」ガ無イデスガ

○鹽田奥造君(二百九十二番) フレハ有ルノデス、ソレデハ一言落シタコトガア

ルカラ申シマスガ、第三章中第十條ニ「共ノ」ト云フ字ヲ省クノデスカラ

○議長(星亨君) ワレハ其時ニ言ヘバ宜イ——、決ヲ採リマス、野出君ノ修

正ニハ賛成者ガナイ、依テ修正ハ成立チマセヌ、第二條ニ委員會ノ修正ガ

ゴザイマス、委員會ノ修正通リデ意見ガゴザイマセヌナラバ……

(異議ナシト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依テ委員會ノ修正通リ第一條ハ極リマシタ、  
第三條

(三條ニ委員說ヲ賛成ト呼ブ者アリ)

○玉田金三郎君(百八十七番) 私ハ此三條ニ修正ヲ致シタイト思セマス、此  
三條ノ免許年限ハ十箇年トストゴザイマス、ソレヲ十五箇年ト改メタイ、(長  
イダナイカト呼ブ者アリ) 素ヨリ原案ニハ七箇年トアリマシテ委員會デハ十  
箇年ト直サレマシタガ、私ハ唯十箇年デハ餘り短ニ失スルデアラウト思フ、  
凡ツ矢張此等ノ事業ヲ起シマスルニ就キマシテハ、何レモ相當ノ考ヲ以テカ  
ラニ遣ルモノデゴザイマスカラ、十箇年毎ニ此繼續ヲ願出ネバナラヌト云  
フ様ナ煩難ナコトデハ、却テ此事業ノ妨ヲ來スデアラウト思フ、故ニ年限  
ハ寧ロ要ラヌト思フ、ケレドモ併ナガラ委員會ニ於テモ十箇年ト云フ所ノ必

要アリト云フ考カラ修正サレタコトデゴザイマスカラ、先ツ十五箇年トスレ

バ凡ツ適當デアラウト思ヒマス

(採決ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 決ヲ採リマス、十五年ト云フ說ニ賛成者ハ……、動議者ニハ  
成規ノ賛成ガゴザイマセヌカラ成立チマセヌ、第三條ハ委員會ノ修正ノ通り

デ異議ガナケレバサウ致シマスガドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依テ委員會ノ修正ノ如ク第二條ハ極リマシ  
タ、第四條

(異議ナシト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) 然ラバ第四條ハ別ニ修正ガゴザイマセヌカラ、原案通り異  
議ナシト極リマシタ、是ヨリ第五條ヨリ七條マデヲ會議ニ掛ケマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○江原素六君(三百番) 第六條ノ所ニ少シ修正ガ仕タウゴザイマス第六條會  
員組織ノ取引所ニ於テハ其ノ取引所ノ仲買人トアル、ノ仲買人ノ四字ヲ削  
テ、ハノ字ヲ入レテ、其ノ取引所ハ會員ニ限リ賣買取引ヲ爲スコトヲ得ト致シ  
マス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○江原素六君(三百番) 五字デゴザイマス、ノ仲買人及ノ五字ヲ削ッテ、八ノ  
字ニ直シマス

○議長(星亨君) 賛成者ガ二十名以上アリマスカ

(贊成ト呼ブ者アリ)

○江原素六君(三百番) 五字デゴザイマス、ノ仲買人及ノ五字ヲ削ッテ、八ノ  
字ニ直シマス

○議長(星亨君) ワレナラバ修正說ハ成立シテ居リマス

(贊成ト呼ブ者アリ)

○中野武營君(二百五十九番) 唯今三百番ノ修正說ガ問題トナリマシタカ  
ラ、一言之ニ對シテ反對ノ意見ヲ申サウト思ヒマス、簡單ニ申シマスルカラ

此席デ申シマス、會員組織ノ取引所ハ會員ニ限シテ賣買取引ヲ爲スコトニス  
ルト申シマスル修正ニナルト、實際ニ甚シイ差支ヲ生ジマス、取引所ヲ設ケ  
テモ其土地ノ者、又ハ他カラ其所ヘ參シテ賣買シタイト思ヒマス者ニ甚ダ不

便ヲ與ヘルニ相違ナイデアル、何セトナラバ會員組織ノ取引所ト雖モ、家借  
ヲ拵ヘ其他ノ用度ヲシマスルタメニハ會員ハ各々金ヲ持寄ルナリ、或ハ他借

ヲ致シマスナリ、組織ヲスルニハ費用ノ掛ルコトデアルノデアル、然ラバ此  
會員ニナリマシタ者ガ、是丈ノ負擔ヲ致シテ遣ルノデアル、然ルニ若シ茲ニ

人アフテ或ハ此品物ヲ今賣リタイト云フ人ガアフテモ會員組織ノ取引所デハ

出來ヌコトニナリマスルト、會員ニナルニハソレノ手續ナリ、ソレノ  
ノ義務ヲ負擔シナケレバナラヌノデゴザイマスカラ、物ノ賣買ヲ致シタイト

イ、其便ヲ達スルタメニ此仲買人ヲ置イテ、會員デナクテモ賣ツタリ買ツタ

リスルコトが出來ルト、會員トナルノ手數ヲ盡サネバナラヌト云フ不便ハナ

クシテ直ニスルコトが出來ル、若シ此仲買人ヲ取除クト、唯今申シタ如ク一  
時ニ思ヒ立ツテ買ツタリ賣ツタリ場合ニハ甚ダ不便ヲ感ジマスコトデゴ

ザリマスカラ、斯様ナ取引所ハ澤山ハ出來ナイ、一地方ニ一二箇所シカ出來  
ナイ所ノ取引所ニ、斯ノ如キ不便ノモノヲ捨ヘルノハ、一般ノ人ノ甚ダ不便

ヲ感ズルコトニナルト思ひマス、故ニ是非取引所ガアレバ仲買人ヲ備ヘテ置イテ、是等ノ人ノ便利ヲ圖ルタメニ必要ト思ヒマスカラ一言致シマス

○江原素六君(三百番) 一寸辯明致シマスガ簡単デアリマス、會員組織ト株式組織ト既ニ二タ通ニナツテ居ル以上ハ、無論ニ株式組織ハ仲買人ノ手ヲ經ベキモノト法律ニ極メテ宜シイ、會員組織ノ方ハ何モ仲買人ト云フ者ヲ法

律ヲ以テ極メルニハ及バナイ、今中野君ハ會員ニナラナケレバ賣買ガ出来ナイト言ハレタノハ少シ意味ガ間違ッテ居リハセヌカト思フ、丁度早ク譬へテ申セバ牛馬賣買ノ商入ガ素人同志デハ賣買ハ出來マセヌガ、賣買鐵札ヲ持ッテ居ル者ハ賣ルコトモ出來ル買フコトモ出來ル、此賣買、仕込ムコトモ賣ルコトモ出來ルカラ、決シテ會員デナケレバ賣買ガ出來ナイト云フ譯ハナイ、

決シテサウ云フコトハナイ、故ニ仲買人ト云フ者ハ自然ノ結果トシテ實際ニハアリマセウ、ケレドモ法律ニ於テ是ハ無用ノ事デアル、實際ハ仲買ガ出來ルデゴザリマセウ、ケレドモ法律ニ於テハ是ハ要ラナイ者デアリマス

○松田源五郎君(百一十七番) 私モ唯今ノ説ニ反対ノ意見ヲ述べマス、唯今ノ御説ヲ承リマスレバ、會員ニナツテ居レバ賣買ガ出來ルカラ、會員ニ向ッテ他カラ依頼スレバ依頼人ニ不便ヲ與ヘナイ、即チ會員ハ他ノ代理者トナツテ賣買ガ出來ルト云フ御説デゴザリマシタ、併シソレハ實際出來ナインデアリマス

マス、取引所ノ賣買法ハ會員トナツテ居ル者ト仲買人ト全ダ別ノ性質デナケレバ往ケヌノデアリマス、何故デゴザリマスルナラバ自分ガ賣買スル者デアリ、仲買人ハ自分ガ賣買シナイト云フノガ原則デアリマス、唯一ツノ取次ヲスルノデアリマス、自分ガ賣買ヲスル資格ガアツテ自分ノ見込ヲ付ケテ賣買スルモノナラバ、他ヨリ依頼スルト云フコトハナイコトデアリマス、ソレデ矢張他カラ依頼ヲ受ケテ賣買スルノガ仲買人ト云フ事務ガナケレバ出來ナイ、實際行ハレマセヌ、依ッテドウシテモ原案即チ委員ノ見込ノ通りデナケレバナリマセス、一言反対ノ説ヲ述べテ置キマス

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り——、六條ニ付イテ三百番ノ修正ガアリマス、三百番ノ修正ニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

○議長(星亨君) 少數ト認メマス、依ッテ三百番ノ修正ハ成立チマセヌ、破起立者レマシタ、否決サレマシタ——、第六條……、然ラバ委員ノ修正ニ就イテ異議ガアリマスマイカ

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ委員ノ修正ノ如ク極リマシタ——、第七條ヲ會議ニ掛けマス

○江原素六君(三百番) 第七條ニハ少シ修正ガアリマス、第七條ニ「取引所ハ法八トシテ財産ヲ所有シ及之ヲ處理スルコトヲ得」、其取引所ト云フ上ニ「株式會社組織取引所ハ」、六字ヲ加ヘルコトニ致シマス、會員組織ハ法人トシナイト云フ意味デアリマス、サウシマスルト第二項ノ取引所ノ責任ハ其財産ニ限ル……

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ委員ノ修正ノ如ク極リマシタ——、第七條ヲ會議ニ掛けマス

○江原素六君(三百番) 第七條ニハ少シ修正ガアリマス、第七條ニ「取引所ハ法八トシテ財産ヲ所有シ及之ヲ處理スルコトヲ得」、其取引所ト云フ上ニ「株式會社組織取引所ハ」、六字ヲ加ヘルコトニ致シマス、會員組織ハ法人トシナイト云フ意味デアリマス、サウシマスルト第二項ノ取引所ノ責任ハ其財産ニ限ル……

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ委員ノ修正ノ如ク極リマシタ——、第七條ヲ會議ニ掛けマス

○江原素六君(三百番) 第七條ニハ少シ修正ガアリマス、第七條ニ「取引所ハ

○議長(星亨君) 贊成ガ二十人程アリマス  
(賛成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 贊成ガ二十人程アリマス  
(賛成々々ノ聲起ル)

○太田實君(七十四番) 江原君ニ御尋シマスガ、サウスルト法人トシナイト何ウ云フ種類ノモノニシマスカ、會社ニモセズ法人ニモセズ(此時江原素六君何デスト呼ブ)取引所ヲ法人トセズ財產ノ所有モ許サヌノデアリマスカ、然ラバ會員組織取引所ハ如何ナル性質ノモノニナルト云フ思召デアリマスカ、今少シ精シク

○江原素六君(三百番) 會員組織ハ無限責任ノ一ツノ會社ト看做スト云フノデスカ、分ラヌ

○太田實君(七十四番) 無限責任ノ一ツノ會社ト看做スト云フノデスカ、分ラヌ

○議長(星亨君) 分ラヌナラバ何トカ言ハナイト

○太田實君(七十四番) 法人トシナイト云フノハドウ云フノデスカ、他日商法ノ施行セラレタ時ニハ商法ノ何ニ當接メル積リデスカ

○江原素六君(三百番) 各人ノ取引デアリマスカラ

○太田實君(七十四番) 一箇人ト見做スノデアリマスカ

○江原素六君(三百番) 左様デス

○黒田綱彦君(二百八十四番) 政府委員デモ委員長デモ誰方デモ宜シイ、一寸御尋致シタウゴザリマスガ、取引所ヲ法人トモセズ財產ヲ有スルコトヲ許

○江原素六君(三百番) サナイト云フ問ガ出マシタカラ其問ニ就イテ確メテ置キタイ、第七條ノ取引所ハ法人トシテ財產ヲ所有シ、之ヲ處理スルコトヲ得ルト云フノハ、法人トモシ合セテ財產ヲ所有シ及處分スルコトヲ得ト云フ意味デハナクテ、財產ヲ所有シ之ヲ處分スルコトニ就イテ、取引所ハ法人デアルゾト云フ意味ハ私ハ解シテ居リマス、然ルニ今何番か問ガ、サウデナイン様ニ聞エマスカラ一應

○政府委員(齋藤修一郎君) 第七條ノ(此時高聲ニ願ヒマス分リマセヌ此方ニ出テト呼ブ者アリ)法人トシテ財產ヲ所有シ、及之ヲ處分スルコトヲ得(此時演壇デト呼ブ者アリ)ト云フ意味ハ、唯今御尋ノ御見解ヲ同シウシテ居ルノデアリマス

○野出鈴三郎君(二百九十二番) 唯今ノ御答ハ少シモ分リマセヌカラ、モウ一應演壇ニテはつきり御答ヲ願ヒタク、其御答ニ就イテ質問ヲスルコトガアリマスカラ

○政府委員農商務省商工局長齋藤修一郎君演壇ニ登ル

○政府委員(齋藤修一郎君) 唯今ノハ法人トシテ——法人トシテ且ツ財產ヲ所有シ及之ヲ處分スルコトヲ得ハニツデナイト思テ居ルト仰ヤッタ承知致シテ居リマス、即チ其通りデゴザリマスルト申シマシタ

○野出鈴三郎君(二百九十二番) 唯今ノ政府委員ノ御答ニ就イテ甚ダ解セザルコトガ生ジマシタカラ尙ホ私ハ質問ヲ致シタク、云フモノハ會社ト云フモノハ何人モ法律上カラ見レバ法人ト見做スガ當然トナツテ居リマス、然ルニ

法人ハ一ノ財産ヲ所有スルタメニ此法人ト云フコトヲ書イタノデアリマス、此法人ト云フコトヲ書イタノデアリマスガ、此事ヲ明ニ伺ヒタクイ  
即チ第七條ハ法人ト致シタノデアル、即チ商法等ニモ自ラ……總て會社法ニ  
於テ法人ト見做シテ居ルコトハ是迄商法ニ於テハ明ニ書イテアル、然ルニ殊  
ニ取引所ヲ法人ト書イタノハ單ニ財產ヲ所有スルタメニ書イタノデ、取引所  
ソレ自身ヲ法人ト見做サヌト云フ文意デアルカ、此事ヲ明ニ伺ヒタクイ  
○政府委員(齋藤修一郎君) ソレハサウ云フ意味デハアリマセヌ、ソレハ矢  
張株式會社ノ組織ノ取引所ト云フハ、ソレハ勿論商法ノ規定ニ從テ株式會  
社——商事株式會社ノ性質ヲ十分有ツノデアリマスカラ、ソレ等ノ所謂會社  
ガ遵守スル所ノ規定ヲ遵守スル譯ニ成ツテ參リマス  
○野出鉢三郎君(二百九十三番) 詰リ法人トスルノデスカ、法人トシテサウ  
シテ財產ヲ所有スルコトヲ得ル——ト云フ即チ其意味ニ見テ宜シイカ  
○政府委員(齋藤修一郎君) 左様  
○黒田綱彦君(二百八十四番) 尚本政府委員ニ御尋ヲ致シマス、今二百九  
三番ノ質問ニ對スル御答ト一百八十四番ノ質問ニ對スル御答トハ全ク矛盾  
ナルニ二百八十四番ノ質問ヲ致シマシタノハ「取引所ハ法人トシテ財產ヲ所  
有シ及之ヲ處分スルコトヲ得」ト云フ原文デアルカラシテ、之ヲ言ヒ換ヘテ見  
云ハレタラバ、ソレニ向テ政府委員ハ然リト答ヘタ、之モ矛盾抵觸デアル、  
法人トスル、即チ財產ヲ所有シ之ヲ處分スルコトニ附イテ、法人デアルカラト、  
斯ウ云フ御尋ヲシタラ、其通りト云ハレタ、然ルニ今二百九十三番ノ間ニ對ス  
ル御答ハ、取引所ハ法人デアル、財產ヲ所有シ之ヲ處分スルコトが出來ルカト  
レバ取引所ハ財產ヲ所有シ及之ヲ處分スルコトヲ得ルノ權利ヲ以テ居ルカラ  
昨日言フタコトガ今日違フテサヘ人カ咎ムルニ、今言フタコトガ合違フテハ  
困ル、私ハ尙ホ念ノタメニ問フテ置イタノハ決シテ法律學ノ講釋ヲスルノデ  
ハナイガ、法人ナルモノハ即チ一ノ無形ノモノヲ法律ニ依ツテ人ト見ルンデ  
スカラ、法人トスルニハ是々ノ權利ヲ有ツト云フ明記ガナケレバ、是ハ法人トシテ財產ハ  
法人ハ即チ是々ノ事ニ附イテ法人トスルト云フコトガナケレバナラ、而シ  
ヌ、故ニ商法ナリ其他ノ法律ニ於テ、一般ノ株式會社組織ナル、會社組織ノ  
會社ナルモノニハ、是々ノ權利ヲ與ヘテアル、即チ法人トシテ其權利ヲ行フ  
テ宜シト云フ、斯ウ云フ明文ガアルナレバソレデ法人トナラレル譯デアル、  
然ルニ今政府委員ノ御答ハ、一方ニ二百九十三番ハ商法ヲ引イテ宜イ鹽梅ニ  
ズルくト仕掛ケタニ附イテ然リト云フ御答デアル、シテ見マスルト二百八  
十四番ノ前ノ問ニ對スル御答トハ全ク矛盾抵觸シテ居リマス、其矛盾ハ如何  
ナル點カ、又二百八十四番ノ問ト、二百九十三番ノ問ニ對シテノ政府委員ノ  
御答ハ、矛盾シテ居ルヤウデスカラ御辯解ガアラバ唯今伺ヒタ  
(政府委員(齋藤修一郎君) モウ一應御答致シマス、是ハ決シテ矛盾ハシテ  
居リマセヌガ、御問が違ヒマシタカラ、私ノ説明モ違ツタノデト申スモノハ、  
此第七條ニ據リマスト先刻ノ通りノ答ニナル、併ナガラ商法會社法ノ施行ノ  
規定ニ據リマシテ其規定ハ株式會社組織トシテ遵守シマスカラ、ソコデ株式  
會社組織ノ事ハ特ニ其法人——、株式會社組織ハ商法ノ規定ニ依ツテ法人ト  
ナカニテ、サウシテ此第七條ノ規定ニ依ツテ一財產ヲ所有シ及之ヲ處分スルコトヲ  
得ト云フコトガ出テ參ル、然ルニ會員組織ノ取引所ニ附イテ先刻二百二十三  
番カニ御答シタノト丁度合體シマス、第七條ハ法人トシテ云々、此第七條ソ

レ自身丈ノ事ハ法人トシテ財產ヲ所有シ之ヲ處分スルコトヲ得ルト云フコ  
ト丈ノ法人ト、此法律ハ見テアルト申上ゲタノデアルカラ、矛盾シテ居ラヌ  
ト考ヘル  
○黒田綱彦君(二百八十四番) 然ラバ、モウ一應御尋シマス、唯今ノ政府委  
員ノ辨明ハ取引所ハ唯第七條ノ法人云々ト云フ取引所法案ノ上ニ就イテ言フ  
カラ、是丈ノ事ヲ言ツタモノニアラウ、即チ一般株式會社ガ法人トシテ行フベ  
キ權利ハソレハ商法ナリ何ナリニ別ニアルカラ、ソレハ其方テ行フト云フノ  
デアツテ、此法案ノ上ニ就イテ言フナラバ即チ財產ヲ所有シ及之ヲ處分スルコ  
トヲ得ルト云フ丈ノ法人デアル、斯ウ言ツタノデアルカ  
○立川雲平君(二百九十八番) 私ハ三百番ノ修正說ニ賛成デゴザリマスガ、會  
員組織ノ取引所ハ矢張法人トシテ宜イト云フ原案贊成者ノ御議論デアルガ、  
會員組織ト申シマスルモノハ其取引所ノ責任ガ何處迄アルカラト云フコトハ他  
カラ視テ知レナイ、株式組織デゴザリマスレバ、其會社ハ如何程財產ヲ有シ  
如何程ノ責任ヲ持ツト云フコトハ、此取引所ニ對シテ取引ヲ致シマス者ガ見  
ルコトガ出來ル、故ニ會員組織ニシテソレヲ法人トスルト云フ事柄ハ私共ハ  
今迄法律上見タコトハナイ、然ラザレバ會員組織ト云フモノハ初ヨリ要ラ  
ヌ、會員組織ハ會員ヲ信用シタル組織デアルカラ、是ハ法人トシテ財產ハ  
其取引所ノ財產ニ限ルト云フ道理ハナイ、其會員ノ財產即チ所謂會員ハ無限  
ノ責任ヲ有スルト云フコトニナラネバナラヌ、故ニ第七條ニ於キマシテ取引  
所ハ法人トシテ法ノ所謂人ト見ルナレバ、幾ラノ財產ガアリ幾ラノ責任ヲ持  
ツト云フコトハ明ニ見エルヤウニナル、是レ即チ株式組織ナレバ分ル、而シ  
テ株主組織ナラバ法人トスルコトガ出來ル、會員組織ハ法人トハナラヌ、ソ  
レ故ニ無限ノ責任ヲ持ツト云フコトハ明デアル、故ニ三百番ノ修正ハ法理ニ  
適當シタルモノデアル、原案ノ如クナラバ斯ウ云フモノハ世ノ中ニ會員組織  
ノ成立ツ道程ハナイ、何トナレバ立派ナル會員ガアリマシテモ如何ナル責任  
ヲ持ツテ居ルカト云ヘバ、會社ノ責任ハ是迄テゴザイマスルト云フテ、僅ノ物  
ヲ以テソレヲ通ル、ト云フコトが出來ル、故ニ會員組織ハ法人トスペキモノ  
デナイ、會員ヲ信用シタルノデアルカラ所謂眞正ノ人ト見ナケレバナラヌ、株  
式組織ナレバ此人ハ幾ラノ責任ガアルト云フコトガアルカラ、即チ法人ト見  
ルノガ至當デアルト思ヒマス、故ニ贊成致シマス  
○中野武蔵君(二百五十九番) 私ハ又三百番ノ修正說ニ反對ヲシナケレバナ  
ラヌ、唯今修正ノ法案ニ依ルト、寧ロ第七條ハナクナツテ仕舞フ方ガ宜シイ  
ト言ハナケレバナラヌ、株式會社ノ取引所ハ法人トシテ又株式ノ責任ハ其財  
產ニ限ルモノト云フガ、株式ト云フ文字デ判然シテ居ルニモ拘ラズ、此七條  
ニ左様ナコトヲスルノハ贊言デアルカラ、若レ三百番ノ説ヲ至當トスルナレ  
バ此七條ハ削除シテ仕舞ハナケレバナラヌ、而シテ私ハ之ヲ削除スルノ必要  
ハナイ、原案ガ宜シイト思ヒマス、抑此取引所ト云フモノヲ立テタ、此取引  
所ハ會員が相集合シテ居ル所ヲ一ノ法人ト看做ス、而シテ其會員が銘々賣買  
取引スル責任ハドウデアルカラト云フト、會員其物ハ無限ノ責任ヲ持ツテ居ル  
ニ相違ナシ、又會員ガ組織シテ居ル取引所ハ法人トシテ又株式ノ責任ハ其財  
產カナケレバナラヌト云アモノガ一ツアルノデアル、此取引所ニ於テハ手數  
料ヲ徵收スルコトガアル、又家屋ガアル、斯様ナ物ノ財產ニ就イテ此取引所

ヨリシテ他人ニ關係ヲ起スコトガ出來テ來ル、取引所ノ權利ヲ起シ他人ニ對シテ義務ヲ負フ場合が出來テ來ル、其場合ニ於テハ法人ト見ナケレバナラズ、是ハ若シ商法ニアル如ク、株式組織ト其他ノ資格ノ具ツテ居ル會社ナラバ別段此簡條ヲ増スニ及バヌガ唯一ツ會員組織ト云フモノガ商法ニナイモノデアリマスカラ、故ニ單獨ナル法ニ於テ法人トシ、又其權限ノ有限責任デアルト云フコトヲ掲ゲテ置カナケレバ、不都合デアリマスカラ是ガ入用ニアリマス、若シ唯今立川君ノ說ノ様ニスルト會員ガ取引シタ物ノ上ニ就イテノ責任ト、取引所其物ノ責任ト云フモノガ、或ハ混淆シテア一云フ說ガ出ルノダヤナカト思ロマス、既ニ取引所其物ハ有限責任デ、會員其物ハ無限ノ責任ヲ持テ居ルト云フノアルカラ、少シモ差支ナイト見テ原案ヲ贊成致シマス

(採決々々ト呼ブ者アリ)

○野出鉢三郎君(二百九十三番) 唯今中野君カラノ御議論デゴザイマシタ

ガ、七條ハ幾ド立川君ノ言ハル、如ク、三百番ノ言ハル、如クスレバ無用デ

アラウト考ル、併ナガラ無用ト云フコトハ商法ヲ實施シタナラバ、株式會社

ノ責任モ無用ニ屬スルカ知ラヌガ、今ヤ現在ノ法律デ見レバ即チ自今ハ延期

中デアルカラ、今日法律ヲ制定スルニ當ツテ此會社ハ如何ナル會社デアル、

カ如何ナル責任ヲ持テ居ルカト云フコトヲ法案ニ規定スルノハ必要デアル、

而シテ之ヲ法人トスルト云フコトニ就テハ中野君ノ議論ハ自家撞著ノ議論デ

ハナイカト思ヒマス、何ゼナレバ會員ノ取引所ニ就イテハ御互ニ無限責任デ

アルト云フコトヲ言ハレタ、然ラバ何故ニ會社ノ取引ト或ル會員ノ取引ト云

フコトハ自ラ其取引ノ間ニ於テ、既ニ會員ノ間ニ於テ取引スルコトガア

レバ、何ヲ以テ之ヲ法人トスル必要ガアルカ、斯様ナコトヲシタナレバ此法律

ト云フモノハ誠ニ不都合ナル法律案ト云ハナケレバナラムト云フ結果ヲ生ズ

ルデアラウト思ヒマス、故ニ株式會社トアレバ是ハ勿論法人トシテ責任ヲ掛

ケル積リデゴザイマスガ、御互ニ會員中ニ於テ取引ヲスルモノデアルカラ、

之ヲ法人ニスルニ就イテハ少シモ理由ハナシ、之ヲ法人トスルハ何ノタメデ

アルカ解シ得ナイ、故ニ私ハ江原君ノ說ニ賛成ヲ表シ中野君ノ說ニ反対スル

者デゴザイマス

(採決々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) ドウデス、モウ決ヲ採リマセウ、三百番カラ第七條ニ就イテ修正ガ出テ居リマスカラ、三百番ノ修正説ニ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 少數

○議長(星亨君) 少數ト認メマス、依テ三百番ノ説ハ否決サレマシタ、七條ハ多數ニ依ツテ原案ニ異議ナシト極メテ宜シウゴザイマスカ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ原案ニ極リマシタ、七條ト八條トノ間ニ少シク修正

ガゴザイマシタガ、即チソレヲ會議ニ掛ケマス

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ決ヲ採リマス、委員會ノ修正ニ異議ガゴザイマセウ

ケレバ……

○鹽田奥造君(二百九番) 一寸「及」ト云フ字ノ下ニ假名デ「ヒ」ノ字ガゴザイ

マスガ、是ハ誤植デゴザイマスカラ……

○議長(星亨君) サウ云フコトハ後トデ……、誤植ナレバ修正デハナイ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ決ヲ採リマス、原案ノ八條ハ原案ノ通り異議ナシト極リマシタ、段々條ガ繰上ガッテ來マスガ、是ハ一々決ヲ採ラズ後トデ直シマス、本日ハモウ六時ニナリマスカラ是ニテ議事ヲ中止致シマス、明日ノ議事日程ヲ御報道致シマス

(小池書記官朗讀)

議事日程 第三十三號 明治二十六年二月十四日

午後一時開議

第一 取引所法案(政府提出)

第二 集會及政社法改正案(本院提出貴族院回付)

第三 大垣兵次君ヨリ西山志澄君ノ資格ニ對シ異議

ノ申立アルニ付其審査ヲ付託スヘキ特別委員

ノ選舉

選舉干渉ニ關スル上奏案(河野廣中君外三名

提出)

第五 版權改正案

第六 輸入棉花關稅免除法律案

第七 航路擴張建議案

第八 明治二十三年法律第八十四號改正案

第九 第十 豫戒令廢止建議案(長谷場純孝君外四名提出)

第十一 日本銀行ニ關スル建議案(中村彌六君提出)

○議長(星亨君) 是ニテ散會致シマス

(午後六時一分散會)

衆議院速記録第三十一號正誤

正誤行段頁

正誤行段頁